

スキャナで読めるマークシート

スキャネットシート

【ソフトウェア】らく点マークくん スタンダード 試験(模試)モードマニュアル

らく点マークくん スタンダードの試験(模試)モードの機能をご紹介します。

利用マークシート  SN-0020

利用目的  社内常識試験

利用スキャナー  ScanSnap(スキャンスナップ)

利用ソフトウェア  らく点マークくん スタンダード

初期設定編

- 3_1. [科目・受験型の設定](#)
- 3_2. [試験の新規作成](#)
- 3_3. [試験別標準名簿](#)
- 3_4. [受験型の選択\(変更\)](#)
- 3_5. [分野の登録・編集](#)
- 3_6. [プロパティ](#)

スキャネットシート読取編

- 4_1. [科目の選択](#)
- 4_2. [科目独自名簿](#)
- 4_3. [正解と配点の登録](#)
- 4_4. [答案の読み取り](#)
- 4_5. [読み取りデータ確認・修正](#)

採点結果表示・帳票出力編

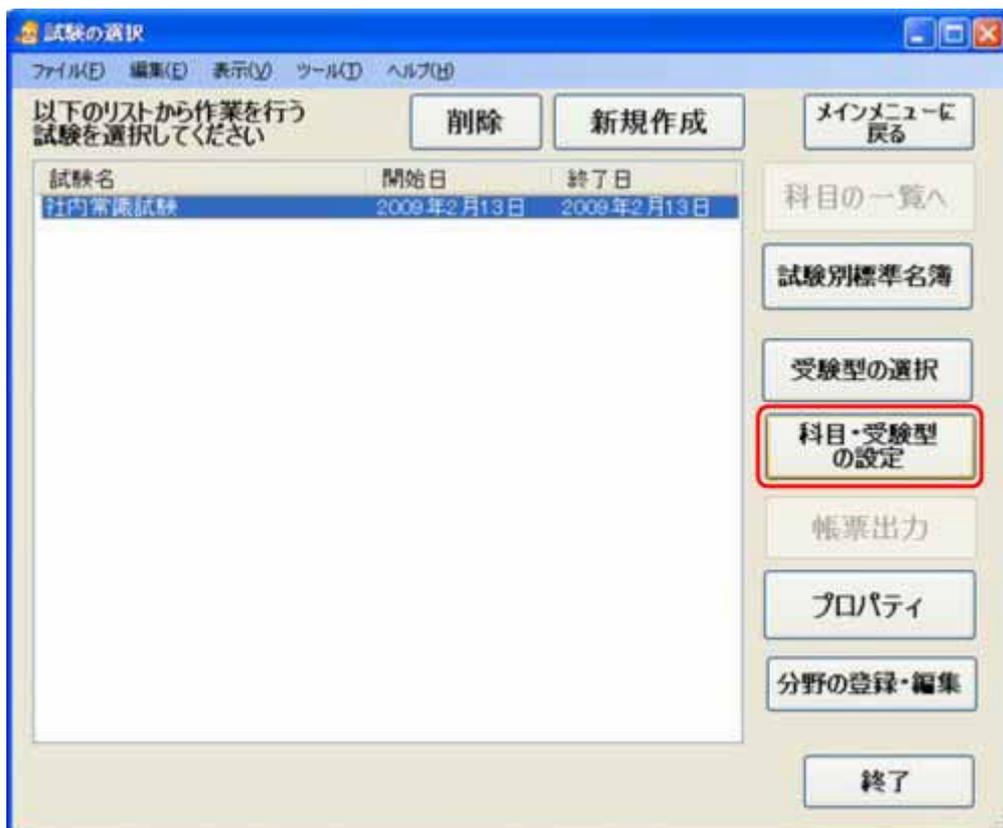
- 5_1. [採点結果表示](#)
- 5_2. [帳票出力](#)

初期設定編

1. 3_1. [科目・受験型の設定](#)
2. 3_2. [試験の新規作成](#)
3. 3_3. [試験別標準名簿](#)
4. 3_4. [受験型の選択（変更）](#)
5. 3_5. [分野の登録・編集](#)
6. 3_6. [プロパティ](#)

3_1. 科目・受験型の設定

科目や受験型、帳票出力の出力パターンなどが設定できます



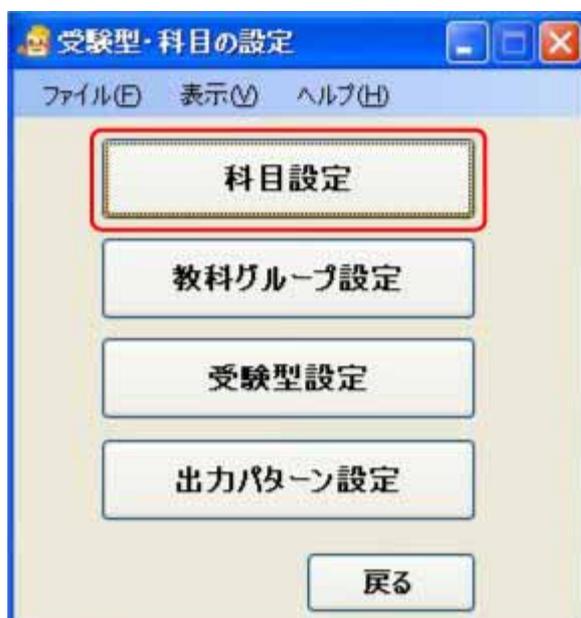
「試験の選択」から科目・受験型の設定をする場合

「試験の選択」画面で科目・受験型の設定をクリックします。

「受験型・科目の設定」画面が表示されます。

科目設定

試験（模試）でテストを実施する科目を設定します。



「受験型・科目の設定」画面から科目設定をする場合

「受験型・科目の設定」画面で科目設定ボタンをクリックします。

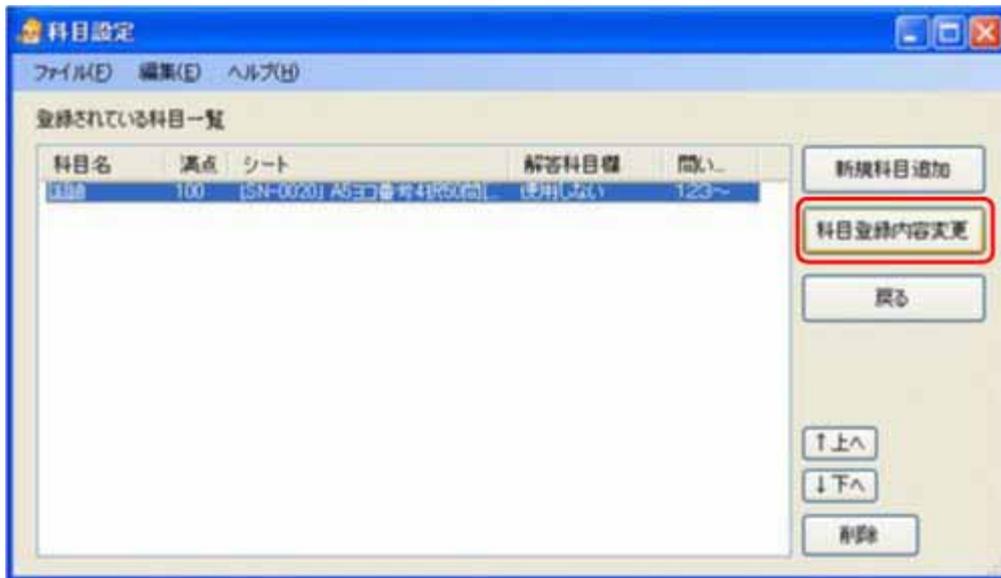
「科目設定」画面が表示されます。

「科目設定」画面では、登録されている科目の一覧が表示され、科目の追加・内容変更などが行えます。



「科目設定」画面から新規科目の追加をする場合

「科目設定」画面で新規科目追加ボタンをクリックします。



「科目設定」画面から登録してある科目の内容変更をする場合

「科目設定」画面で科目登録内容変更ボタンをクリックします。

「新規科目追加」「科目登録内容変更」のどちらの場合も「科目登録・変更」画面が表示されます。

新規科目追加

新規科目を追加します。



「科目登録・変更」画面で新規科目を追加する場合

科目名は追加する科目名を入力します。

満点は追加する科目の満点を選択（もしくは入力）します。

シート型番は追加する科目でお使いになるシートの型番を選択します。

シート科目欄はセンター試験対応シート（SN-0016，SN-0017）を読み取りシートに選択した場合に選択できるようになります。追加する科目でマークされるべき科目名を指定します。科目の指定を行ないたくない場合には「使用しない」を設定します。

問い記号はセンター試験対応数理シート（SN-0017）利用時のみに選択できるようになります。センター試験対応数理シート（SN-0017）では、1～6の大問（各30問）が表3問、裏3問配置されています。問い記号の設定は、各大問に含まれる30問を「1～30」の数字で表すか、「ア～ホ」のカタカナで表すかを選択するためのものです。この設定は、正解・配点の登録画面や、エラーの確認修正画面における設問の表示に用いられます。通常は、数学系では「アイウ～」を、理科系では「123～」を選択します。

シート型番	説明
SN-0016	センター試験対応シート(英国社)
SN-0017	センター試験対応シート(数理)
SN-0020	A5ヨコ番号4択50問[数字]
SN-0021	A5ヨコ番号4択50問[カタカナ]
SN-0022	A5ヨコ番号4択50問[alphabet]
SN-0023	A5ヨコ番号5択50問[数字]
SN-0024	A5ヨコ番号5択50問[カタカナ]
SN-0025	A5ヨコ番号5択50問[alphabet]
SN-0026	A4ヨコ番号10択50問[数字]

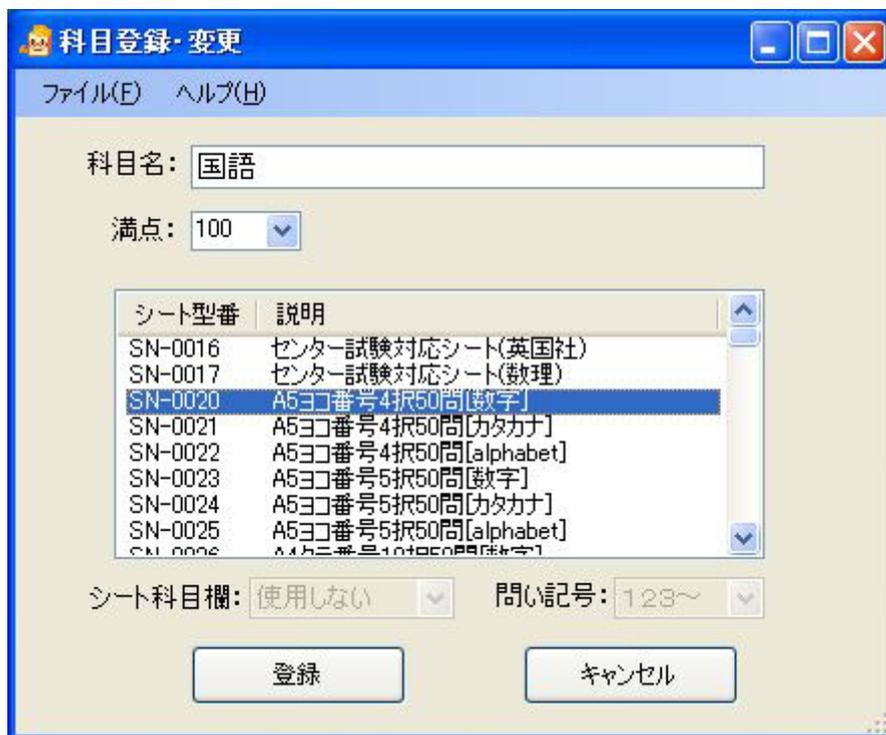
科目名に「国語」、満点に「90点」を設定したところ。

満点の入力：設定したい満点がリストにない場合、直接入力ができます。

科目登録の制限：すでに登録してある科目と同じ科目名の科目は追加出来ません。

科目登録内容変更

登録されている科目の内容を変更します。

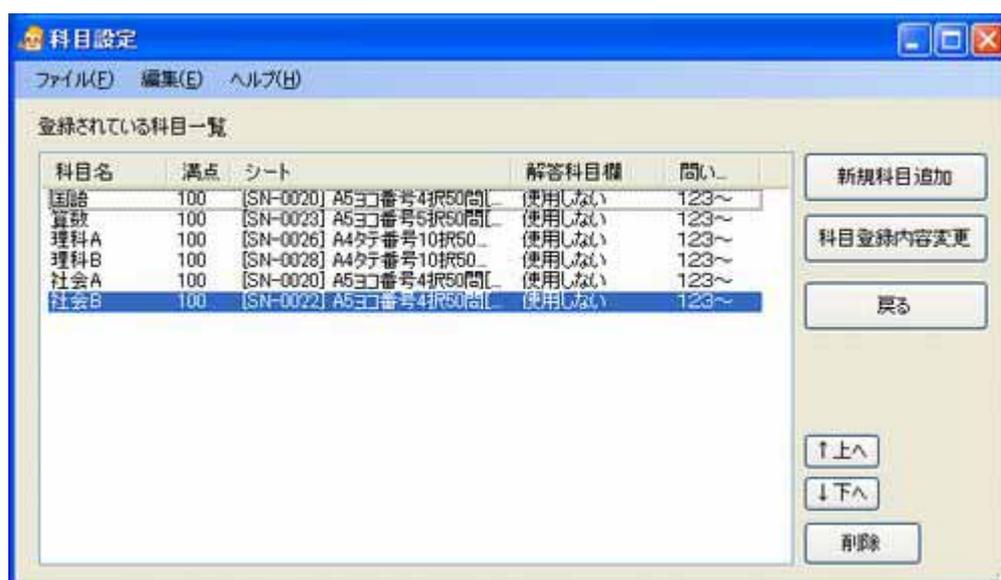


「科目登録・変更」画面で科目内容を変更する場合

登録されている科目を変更します。各項目は「新規科目追加」の場合と同じです。

科目設定画面での操作

「科目設定」画面での表示順番の変更や科目の削除が行えます。



「科目設定」画面でいくつかの科目が登録してある状態

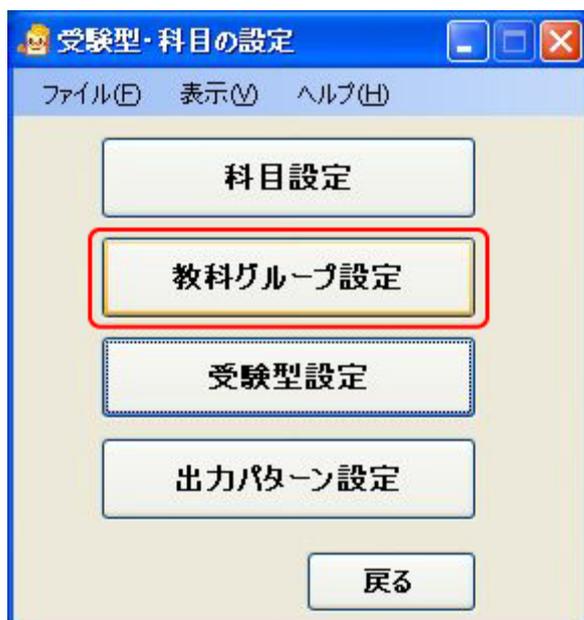
「上へ」「下へ」ボタンは科目一覧が表示される時の順番を変更します。順番を変更したい科目を選択して「上へ」「下へ」ボタンをクリックすると順番を変更します。

「削除」ボタンは選択された科目を削除します。削除したい科目を選択して「削除」ボタンをクリックすると科目を削除します。

「戻る」ボタンはクリックすると「受験型・科目の設定」画面に戻ります。

教科グループ設定

科目設定で登録されている科目を教科（グループ）として登録できます。

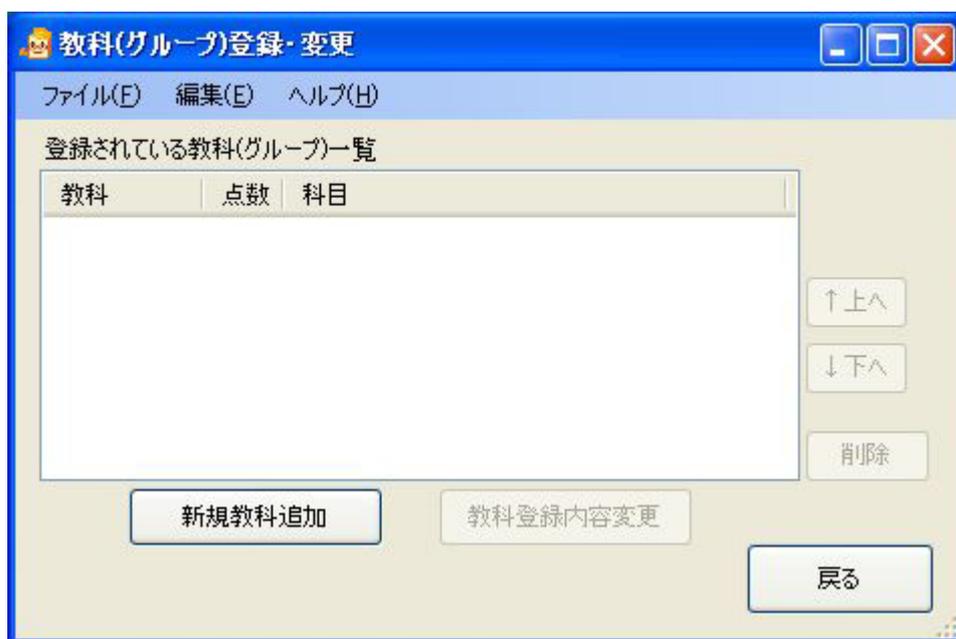


「受験型・科目の設定」画面から教科グループ設定をする場合

「受験型・科目の設定」画面で教科グループ設定をクリックします。

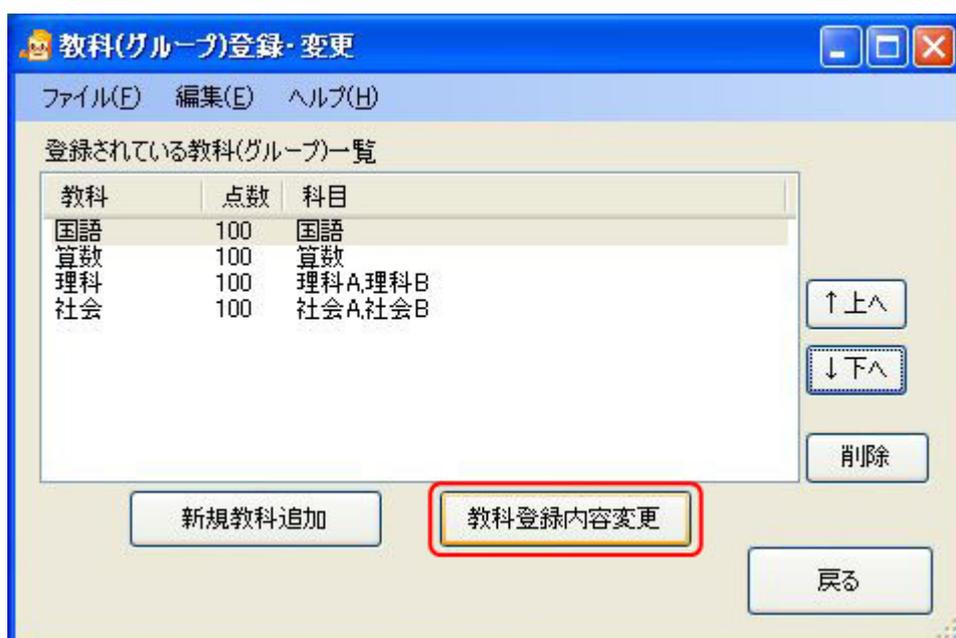
「教科（グループ）登録・変更」画面が表示されます。

「教科（グループ）登録・変更」画面では、登録されている教科（グループ）の一覧が表示され、教科（グループ）の追加・内容変更などが行えます。



「教科（グループ）登録・変更」画面から新規教科追加をする場合

「教科（グループ）登録・変更」画面で新規教科追加をクリックします。



「教科（グループ）登録・変更」画面から登録してある教科の内容変更をする場合

「教科（グループ）登録・変更」画面で**教科登録内容変更**ボタンをクリックします。
「新規教科追加」「教科登録内容変更」のどちらの場合も「教科（グループ）登録・変更」画面が表示されます。

新規教科追加

新規教科（グループ）を追加します。

科目名	満点	シート
<input type="checkbox"/> 国語	100	[SN-0020] A5ヨコ番号4択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 算数	100	[SN-0023] A5ヨコ番号5択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 理科A	100	[SN-0026] A4タテ番号10択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 理科B	100	[SN-0028] A4タテ番号10択50問[alphabet]
<input type="checkbox"/> 社会A	100	[SN-0020] A5ヨコ番号4択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 社会B	100	[SN-0022] A5ヨコ番号4択50問[alphabet]

「教科（グループ）登録・変更」画面で新規教科（グループ）を追加する場合

教科（グループ）名は追加する教科（グループ）名を入力します。

番号タイプは追加する教科（グループ）でお使いになるシートの番号欄の形式を選択します。「番号」タイプと「年クラス番号」タイプがあります。

科目名一覧は登録されている科目が表示されています。追加する教科（グループ）に入れる科目をチェックしてください。

すべてのチェックをはずすボタンをクリックすると科目のチェックをすべてはずします。

登録・変更ボタンをクリックすると入力設定した内容を教科（グループ）として登録します。「教科（グループ）登録・変更」画面に戻ります。

キャンセルボタンをクリックすると入力設定した内容はキャンセルして「教科（グループ）登録・変更」画面に戻ります。

教科（グループ）登録の制限：すでに登録してある教科（グループ）と同じ教科（グループ）名の教科（グループ）は追加出来ません。

教科登録内容変更

登録されている教科（グループ）の内容を変更します。



教科(グループ)登録・変更

ファイル(F) ヘルプ(H)

教科(グループ)名:

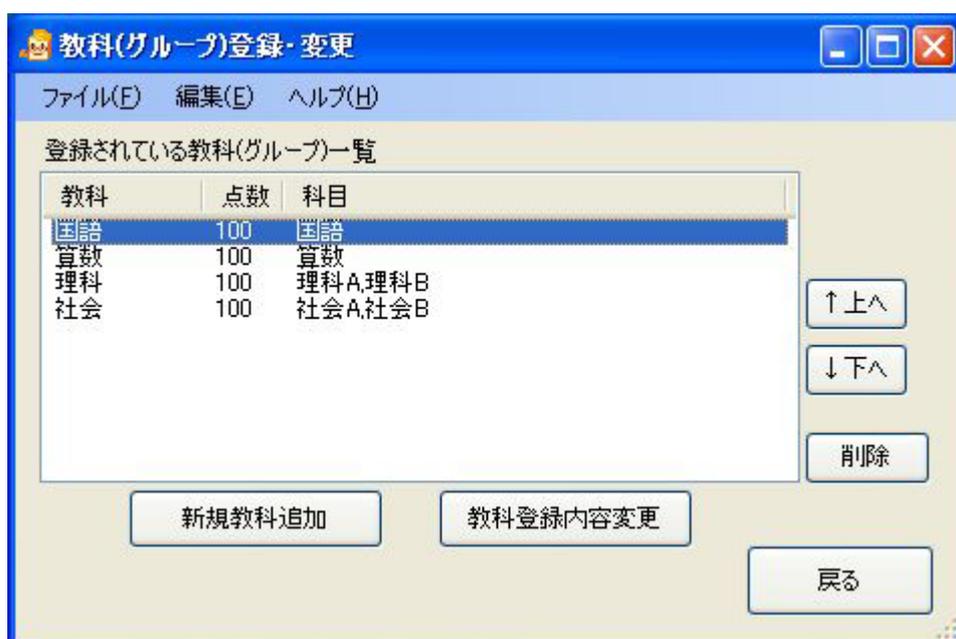
番号タイプ
 番号 年クラス番号

科目名	満点	シート
<input checked="" type="checkbox"/> 国語	100	[SN-0020] A5ヨコ番号4択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 算数	100	[SN-0023] A5ヨコ番号5択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 理科A	100	[SN-0026] A4タテ番号10択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 理科B	100	[SN-0028] A4タテ番号10択50問[alphabet]
<input type="checkbox"/> 社会A	100	[SN-0020] A5ヨコ番号4択50問[数字]
<input type="checkbox"/> 社会B	100	[SN-0022] A5ヨコ番号4択50問[alphabet]

「教科（グループ）登録・変更」画面で教科（グループ）内容を変更する場合登録されている教科（グループ）を変更します。各項目は「新規教科追加」の場合と同じです。

教科（グループ）登録・変更画面での操作

「教科（グループ）登録・変更」画面での表示順番の変更や教科（グループ）の削除が行えます。



「教科（グループ）登録・変更」画面でいくつかの教科（グループ）が登録してある状態

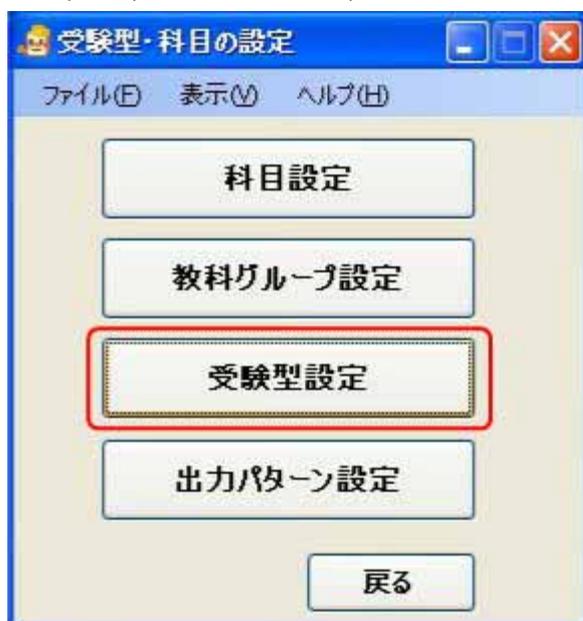
「上へ」「下へ」ボタンは教科（グループ）一覧が表示される時の順番を変更します。順番を変更したい教科（グループ）を選択して「上へ」「下へ」ボタンをクリックすると順番を変更します。

「削除」ボタンは選択された教科（グループ）を削除します。削除したい教科（グループ）を選択して「削除」ボタンをクリックすると教科（グループ）を削除します。

「戻る」ボタンはクリックすると「受験型・科目の設定」画面に戻ります。

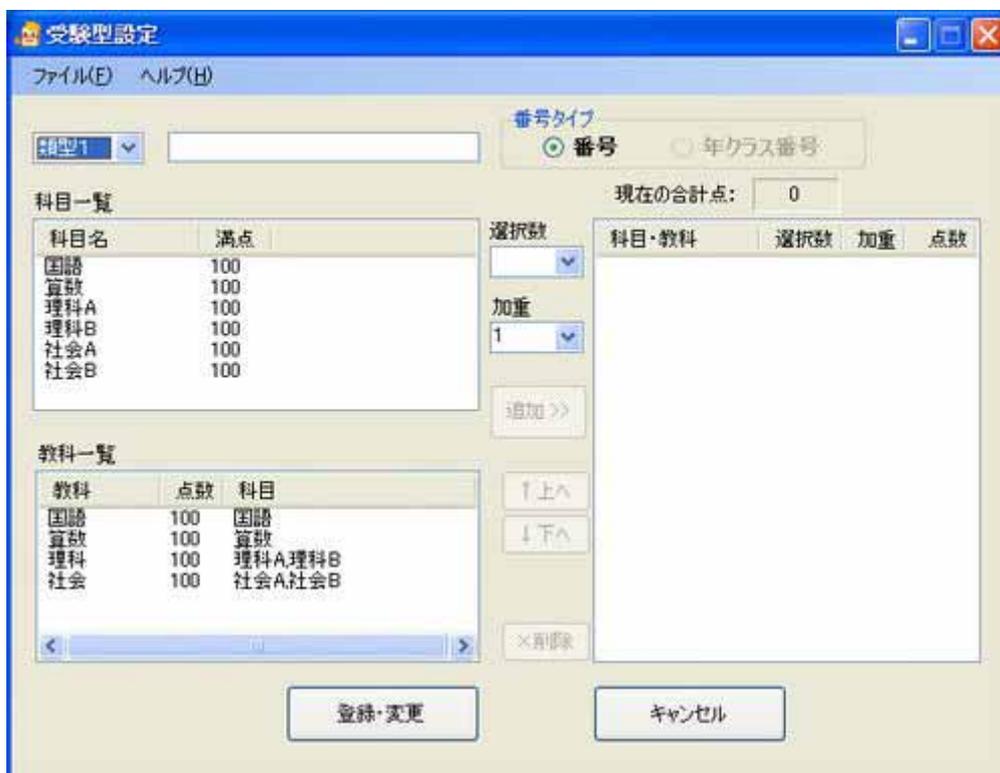
受験型設定

試験(模試)での受験する型(科目や教科のパターン)を「受験型」として設定できます。



「受験型・科目の設定」画面から受験型設定をする場合
受験型・科目の設定画面で受験型設定をクリックします。

「受験型設定」画面が表示されます。



受験型設定の画面

「受験型設定」画面では、受験型を「類型 1」から「類型 10」として設定できます。選択されている類型が表示され、類型に科目や教科の追加・削除などが行えます。

登録出来る受験型の種類

受験型設定では「類型 1」から「類型 10」まで 10 種類設定できます。設定する類型を選択すると現在設定されている内容が表示されます。

科目名	満点
国語	100
算数	100
理科A	100
理科B	100
社会A	100
社会B	100

教科	点数	科目
国語	100	国語
算数	100	算数
理科	100	理科A, 理科B
社会	100	社会A, 社会B

科目・教科	選択数	加重	点数
国語	必須	1	100
算数	必須	1	100
理科	1	1	100

類型を設定して受験型名を入力する場合

設定したい類型番号(「類型 1」から「類型 10」)に合わせて、受験型名を入力します。

受験型の設定

例えば、4教科(科目)の試験(模試)で2教科(科目)は必須、2教科は選択する場合に、教科(科目)の一覧から追加する教科(科目)を選んで、「選択数」「加重」を設定して「追加>>」をクリックして追加します。

受験型設定

ファイル(F) ヘルプ(H)

番号タイプ
 番号 年クラス番号

類型1 常識1

現在の合計点: 0

科目名	満点
国語	100
算数	100
理科A	100
理科B	100
社会A	100
社会B	100

選択数
必須

加重
1

追加>>

↑上へ
↓下へ
×削除

教科	点数	科目
国語	100	国語
算数	100	算数
理科	100	理科A理科B
社会	100	社会A社会B

科目・教科 選択数 加重 点数

登録・変更 キャンセル

科目を選択して選択数を必須にして追加する場合

科目一覧から科目を選択します。科目の場合、選択数は必須になりますので、点数の加重を指定して「追加>>」ボタンをクリックすると追加されます。

受験型設定

ファイル(F) ヘルプ(H)

番号タイプ
 番号 年クラス番号

現在の高計点: 200

科目名	満点
国語	100
算数	100
理科A	100
理科B	100
社会A	100
社会B	100

教科	点数	科目
国語	100	国語
算数	100	算数
理科	100	理科A,理科B
社会	100	社会A,社会B

科目・教科	選択数	加重	点数
国語	必須	1	100
算数	必須	1	100

↑上へ
↓下へ
×削除

登録・変更 キャンセル

教科を選択して選択数を選ぶ場合

教科一覧から教科を選択します。教科の場合は、選択数が選択できるようになっていますので選択数を選択してください。「追加>>」ボタンをクリックすると追加されます。

受験型設定画面の操作

科目名	満点
国語	100
算数	100
理科A	100
理科B	100
社会A	100
社会B	100

教科	点数	科目
国語	100	国語
算数	100	算数
理科	100	理科A理科B
社会	100	社会A社会B

科目・教科	選択数	加重	点数
国語	必須	1	100
算数	必須	1	100
理科	1	1	100
社会	1	1	100

「受験型設定」画面

類型 1 ~ 10 (選択)

受験型設定では「類型 1」から「類型 10」まで 10 種類設定できます。設定する類型を選択すると現在設定されている内容が表示されます。

番号タイプ

選択したタイプのシートを利用している科目・教科のみが一覧に表示されます。

科目一覧

設定されている科目の一覧が表示されます。選択して (選択リスト) に追加することができます。

教科一覧

設定されている教科（グループ）の一覧が表示されます。選択して（選択リスト）に追加することが出来ます。

現在の合計点

「類型」に設定された科目・教科の合計点が表示されています。

（選択リスト）

「類型」に設定された科目・教科の一覧が表示されています。選択して順番を変更したり、削除することが出来ます。

選択数

科目の場合は必須になります。

教科（グループ）の場合は教科（グループ）の中から選択する科目数を指定します。

加重

選択した科目・教科の点数の加重を設定します。

加重を 1 に設定すると、

科目の場合は科目の満点、教科の場合は教科の点数がそのまま点数として設定されます。

加重を 1 以外に設定すると、

科目の場合は科目の満点に加重を掛けたもの、教科の場合は教科の得点に加重を掛けたものが点数として設定されます。

受験型設定

ファイル(F) ヘルプ(H)

番号タイプ
 番号 年クラス番号

現在合計点: 200

科目名	満点
国語	100
算数	100
理科A	100
理科B	100
社会A	100
社会B	100

加重

科目・教科	選択数	加重	点数
国語	必須	1	100
算数	必須	1	100

教科一覧

教科	点数	科目
国語	100	国語
算数	100	算数
理科	100	理科A,理科B
社会	100	社会A,社会B

登録・変更 キャンセル

「受験型設定」で加重を設定する場合

例えば 100 点満点で行ったテストを 50 点満点として扱いたい場合に 1/2 とすれば、100 点の 1/2 で 50 点として扱われます。

追加

選択した科目もしくは教科を指定された選択数、加重で「類型」に追加します。
追加した科目、教科は右側の一覧に表示されます。

「上へ」「下へ」

選択されている科目・教科の表示順番を上下します。

「上へ」「下へ」ボタンをクリックして表示順番を変更します。

削除

選択されている科目・教科を削除します。

「削除」ボタンをクリックすると（選択リスト）で選択されている科目・教科を（選択リスト）から削除します。

登録・変更

設定内容を登録して「受験型・科目の設定」に戻ります。

科目名	満点
国語	100
算数	100
理科A	100
理科B	100
社会A	100
社会B	100

教科	点数	科目
算数	100	算数
理科	100	理科A理科B
社会	100	社会A社会B
国語	100	国語

科目・教科	選択数	加重	点数
国語	必須	1	100
算数	必須	1	100
理科	1	1	100
社会	1	1	100

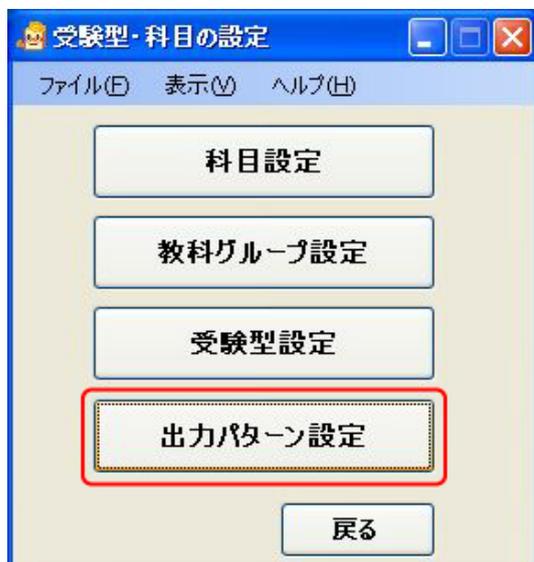
受験型の設定が完了したところ。

キャンセル

設定内容をキャンセルして「受験型・科目の設定」に戻ります。

出力パターン設定

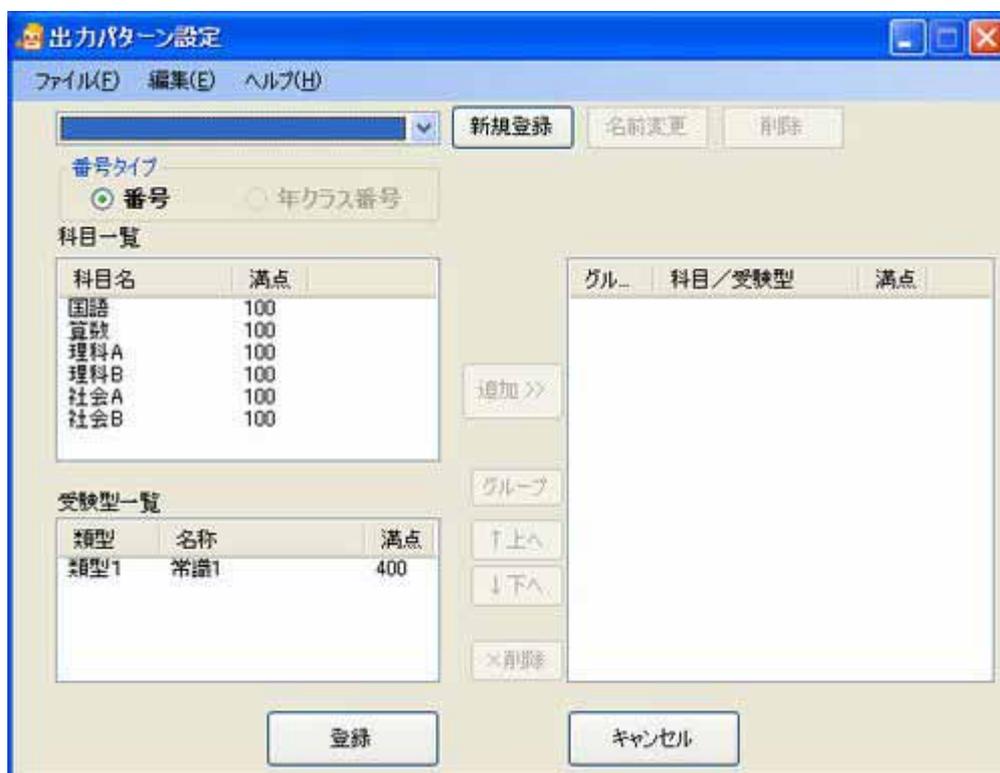
出力パターンでは、個人総合成績表(詳細・簡易)で表示される成績表の表示方法を設定します。



「受験型・科目の設定」画面から出力パターン設定をする場合

受験型・科目の設定画面で出力パターンをクリックします。

「出力パターン設定」画面が表示されます。



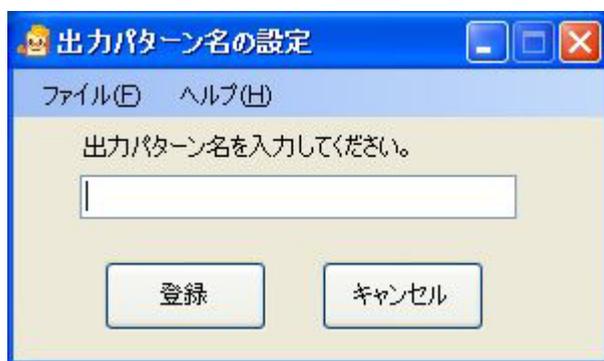
出力パターン設定の画面

「出力パターン設定」画面では、成績表に表示する科目や受験型を指定します。選択されている出力パターン名の出力パターンが表示され、科目や受験型の追加・削除、順番の変更などが行えます。成績表は右側のリストの上から順に表示されますので、必要に応じて順序を矢印キー（ ）を使って順序を変更してください。

出力パターン名

登録されている出力パターン名が選択できます。
標準では「総合成績表 1」が登録されています。

新規登録と別名登録



「出力パターン名の設定」画面

出力パターン名を入力して出力パターンを登録します。

削除

選択されている出力パターン名の出力パターンがを削除します。

番号タイプ

お使いのシートの番号欄の形式が選択されています。「番号」「年クラス番号」があります。

科目一覧

登録されている科目の一覧が表示されます。選択して出力パターンに追加出来ます。

受験型一覧

登録されている受験型の一覧が表示されます。選択して出力パターンに追加出来ます。

追加

「追加」ボタンをクリックすると選択されている科目一覧・受験型一覧にある科目・受験型を出力パターンに追加します。

教科

出力パターンに登録されている科目にグループ名を設定します。受験型には設定できません。

「教科」ボタンは出力パターンに登録されている科目が選択されているとクリックすることができます。

「上へ」「下へ」

「上へ」「下へ」ボタンをクリックすると出力パターンで選択されている科目・受験型の表示順番を上下します。

科目は受験型より下に出来ません。受験型は科目より上に出来ません。

削除

「削除」ボタンをクリックすると出力パターンで選択された科目・受験型を出力パターンから削除します。

登録

設定された出力パターンを登録して「受験型・科目の設定」画面に戻ります。

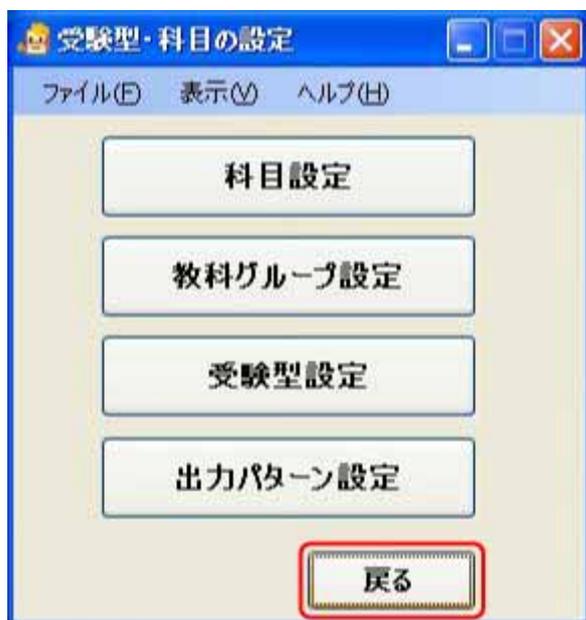


出力パターンを設定したところ。

キャンセル

設定された出力パターンをキャンセルして「受験型・科目の設定」画面に戻ります。

戻る



「受験型・科目の設定」画面から「試験の選択」画面に戻る場合
受験型・科目の設定画面で戻るをクリックすると「試験の選択」画面に戻ります。

科目・受験型の設定 が完了しました。

3_2. 試験の新規作成

試験（模試）を新規作成します

試験（模試）モードで新規試験（模試）を登録します。



「試験の選択」から新規作成する場合

「試験の選択」画面で「新規作成」をクリックします。

「新規試験登録」画面が表示されます。

新規試験登録

新規試験の情報を登録します。

新規試験登録

ファイル(F) ヘルプ(H)

試験名を入力してください

試験開始日を選択してください 試験終了日を選択してください

2009年 2月13日 2009年 2月13日

ご使用になられるシートの番号欄の形式を選択してください

番号 年クラス番号

設定項目

桁数 7 数字から英文字変換の仕方

英文字の位置

1 2 3 4 5 6 7

使用可能な英文字の文字数: 4

番号例: 1111111

登録 キャンセル

「新規試験登録」画面で番号欄の形式が番号の場合

新規試験登録

ファイル(F) ヘルプ(H)

試験名を入力してください

試験開始日を選択してください 試験終了日を選択してください

2009年 2月13日 2009年 2月13日

ご使用になられるシートの番号欄の形式を選択してください

番号 年クラス番号

設定項目

年	クラス	番号
桁数 1	桁数 2	桁数 7

登録 キャンセル

「新規試験登録」画面で番号欄の形式が年クラス番号の場合

試験名は試験名を入力します。

試験開始日は試験開始日を選択します。

試験終了日は試験終了日を選択します。

シートの番号欄の形式はご使用になられるマークシートの番号欄の形式（番号もしくは年クラス番号）を選択します。

設定項目はシートの番号欄の形式の使い方を設定します。

[年クラス番号]の場合は設定項目として年、クラス、番号の桁数を設定してください。

[番号]の場合は桁数を設定します。番号の中に英文字が含まれる場合は英文字の位置を指定してください。

「数字から英文字変換の仕方」ボタンをクリックすると、英文字を含む番号のマーク・設定の仕方が説明してあります。

その中の「英文字変換表」ボタンをクリックすると英文字に対応する数字2文字が書かれています。

登録ボタンをクリックすると試験が登録されます。

キャンセルボタンをクリックするとキャンセルして「試験の選択」に戻ります。

受験型選択

この試験の受験型を選択します。



「受験型選択」画面

選択可能な受験型一覧に何も出てこない場合は受験型を設定してください。

選択可能な受験型一覧があれば、類型をチェックして登録ボタンをクリックして登録してください。

キャンセルをクリックするとキャンセルして「試験の選択」に戻ります。

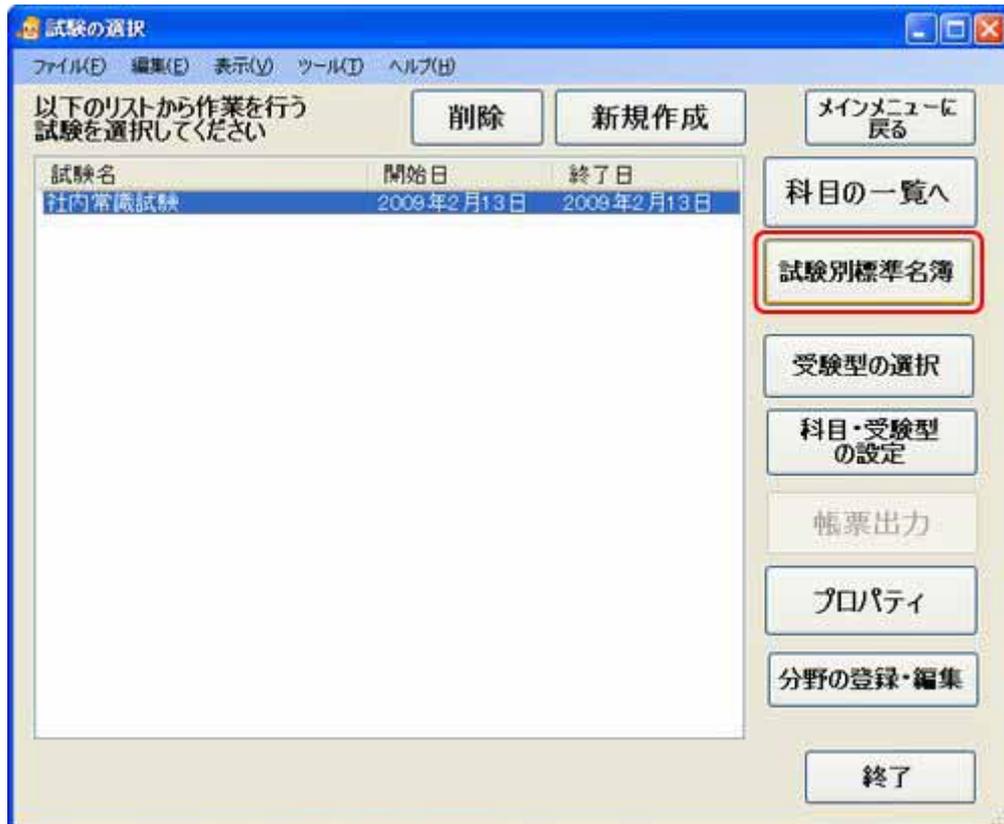
試験の新規作成 が完了しました。

3_3. 試験別標準名簿

試験別に名簿を登録できます。

直接入力だけでなく、CSV ファイルやエクセルファイルからインポートすることが出来ます。

また、登録した名簿は CSV ファイルやエクセルファイルに出力することも出来ます。



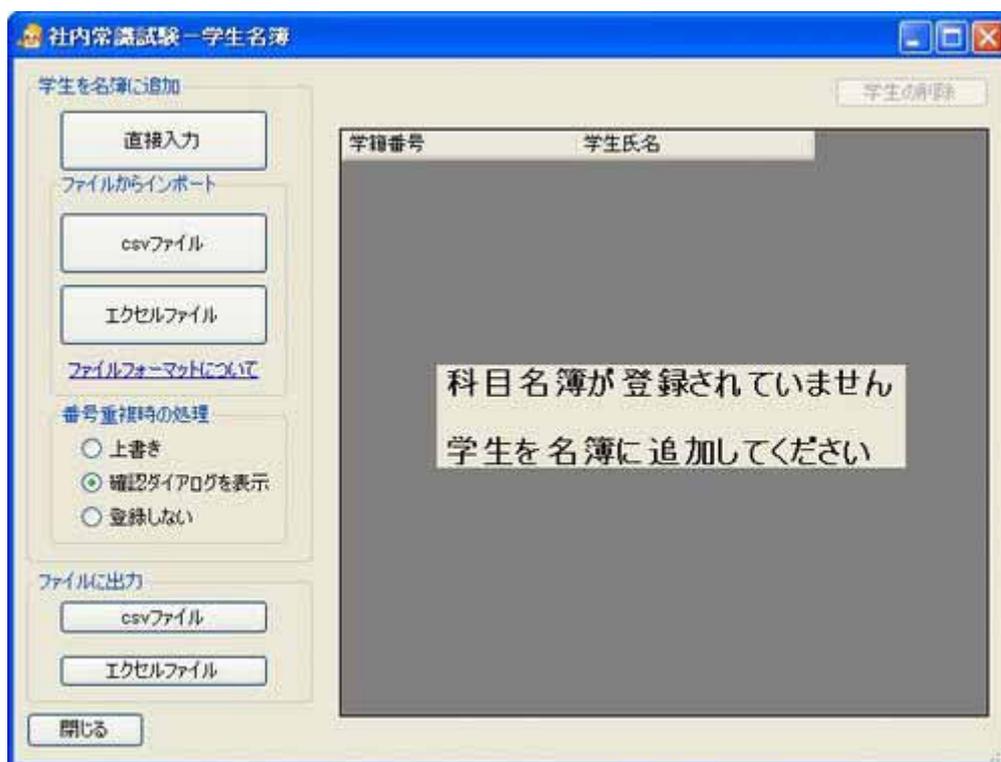
「試験の選択」画面から試験別標準名簿を登録する場合

「試験の選択」画面で試験別標準名簿の登録を行う試験を選択して、「試験別標準名簿」ボタンをクリックします。

「学生名簿」画面が表示されます。

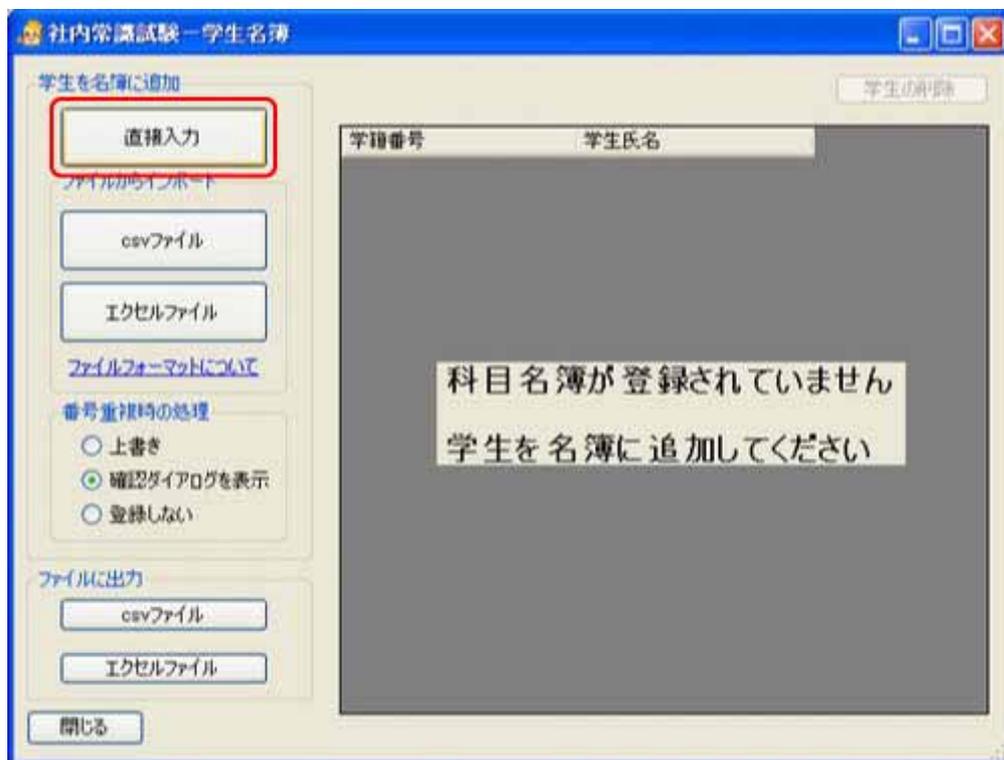
名簿の入力を行う

試験単位で名簿を登録出来ます。一人一人の番号と名前を入力していく方法と、ファイルからインポートする方法があります。



「学生名簿」画面

名簿を直接入力する



「学生名簿」画面から直接入力を行う場合

「学生名簿」画面で「直接入力」ボタンをクリックすると「学生の追加」画面が表示されます。

番号	1000999
名前	伊藤博文

「学生の追加」画面で学生の追加を行う場合 番号欄には学籍番号などの番号を入力します。

名前欄に名前を入力します。

名簿をファイルからインポート

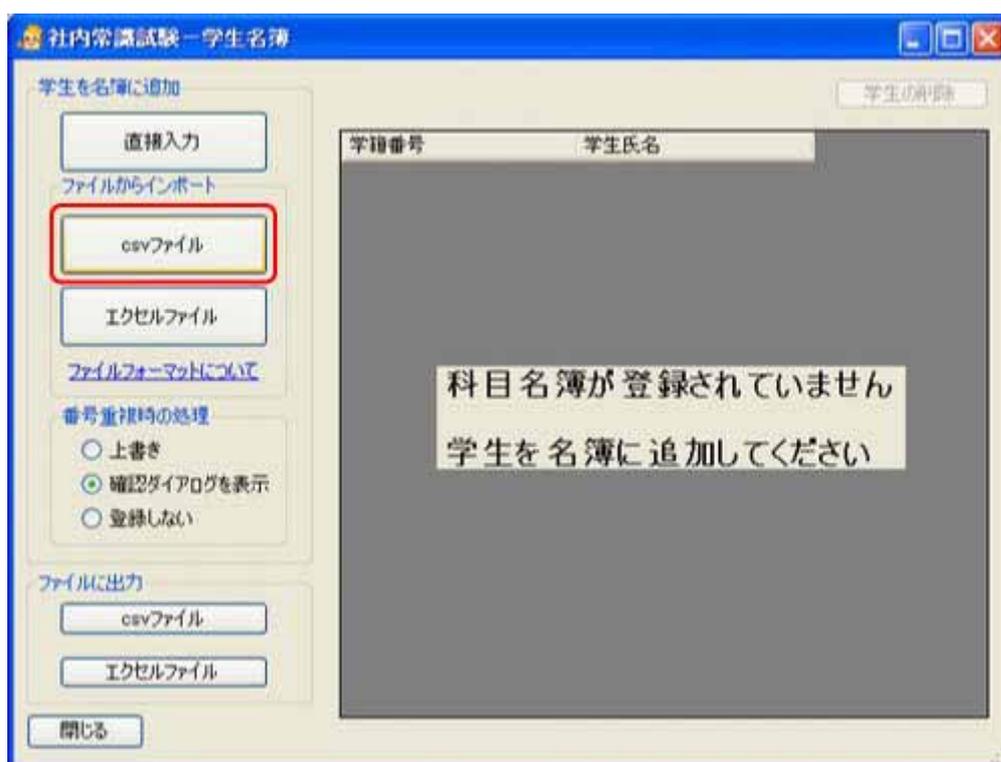
他で管理している名簿をファイルからインポートすることができます。インポート出来るファイル形式は「CSV ファイル」と「エクセルファイル」の2種類になります。

インポート時に**番号重複時の処理**として、**上書き**、**確認ダイアログを表示**、**登録しない**が選択出来ます。

上書きはその番号の氏名にインポートされた氏名を登録します。

確認ダイアログを表示は重複時に「上書き」を行うかどうかの確認ダイアログが表示されます。「はい」をクリックすると上書きされます。「いいえ」をクリックすると上書きはされません。

登録しないは重複時に氏名が違うものを「追加されなかった学生」として表示します。番号が重複し氏名も同じものはそのまま「追加されなかった学生」としては表示されません。



「学生名簿」画面から CSV ファイル（エクセルファイル）インポートを行う場合
「学生名簿」画面でファイルからインポートの「CSV ファイル」「エクセルファイル」
のボタンをクリックするとインポートするファイルの選択が行えます。
ファイル選択してファイルを開くと「名簿のインポート」画面が表示されます。

名簿のインポート

各値として読み込む列を指定してください。

番号: A列

氏名: B列

番号形式: 1111111

	A列	B列
▶ 1	番号	名前
2	1000000	吉田 茂
3	1000001	片山 哲
4	1000002	芦田 均
5	1000003	鳩山 一郎
6	1000004	石橋 湛山
7	1000005	岸 信介
8	1000006	池田 勇人
9	1000007	佐藤 栄作
1	1000008	田中 角栄
1	1000009	三木 武夫

先頭行はタイトル行なので登録しない

名簿に登録 キャンセル

「名簿インポート」画面で読み込む列を指定する場合

[番号タイプ]の場合は番号と氏名をどの列から読み込むか選択します。

[年クラス番号]の場合は年、クラス、番号と氏名をどの列から読み込むか選択します。
先頭行がタイトル行の場合は、先頭行はタイトル行なので登録しないにチェックをします。

名簿に登録ボタンをクリックすると名簿を登録します。

キャンセルボタンをクリックすると「学生名簿」画面に戻ります。

名簿をファイルに出力

登録されている名簿を「CSV ファイル」「エクセルファイル」として出力することができます。



「学生名簿」画面から CSV ファイル（エクセルファイル）出力を行う場合

「学生名簿」画面でファイルに出力の「CSV ファイル」「エクセルファイル」のボタンをクリックすると出力するファイルを指定できます。

ファイル名やファイルの種類を指定して保存するとファイルが出力されます。

	A	B	C	D
1	番号	名前		
2	1000000	吉田 茂		
3	1000001	片山 哲		
4	1000002	芦田 均		
5	1000003	堀山 一郎		
6	1000004	石橋 浩山		
7	1000005	岸 信介		
8	1000006	池田 勇人		
9	1000007	佐藤 栄作		
10	1000008	田中 角栄		
11	1000009	三木 武夫		
12	1000010	福田 赳夫		
13	1000011	大平 正芳		
14	1000012	鈴木 善幸		
15	1000013	中曽根 康弘		
16	1000014	竹下 登		
17	1000015	宇野 宗佑		
18	1000016	海部 俊樹		
19	1000017	宮沢 喜一		
20	1000018	細川 護熙		
21	1000019	羽田 孜		
22	1000020	村山 富市		
23	1000021	橋本 龍太郎		
24	1000022	小淵 惠三		
25	1000023	森 喜朗		
26	1000024	小泉 純一郎		
27	1000025	安倍 晋三		
28	1000026	福田 康夫		
29	1000027	麻生 太郎		
30				

出力した CSV ファイルをエクセルで開いたところ

学生の編集

登録されている学生を登録内容を編集できます。

「学生名簿」画面で一覧で表示されている学生を選択してダブルクリックすると「学生の編集」画面が表示されます。

学生の編集

編集前

1000027

麻生太郎

編集後

番号

1000027

名前

麻生太郎

登録

キャンセル

「学生の編集」画面で登録内容を編集する場合 編集前の番号、名前が表示されていて、編集後の入力項目で変更できます。

編集ボタンをクリックすると変更した内容が登録されます。

キャンセルボタンをクリックすると変更がキャンセルされ「学生名簿」画面に戻ります。

学生の削除

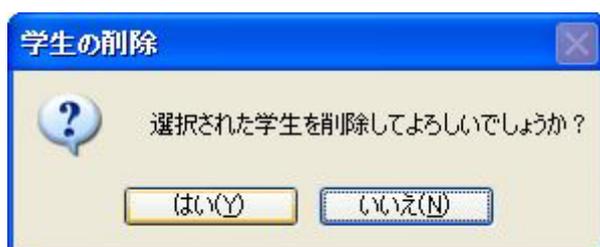


「学生名簿」画面から学生の削除を行う場合

「学生名簿」画面で一覧で表示されている学生を選択して「学生の削除」ボタンをクリックすると、「学生の削除」ダイアログが表示されます。

「はい」をクリックすると削除されます。

「いいえ」をクリックすると削除されません。



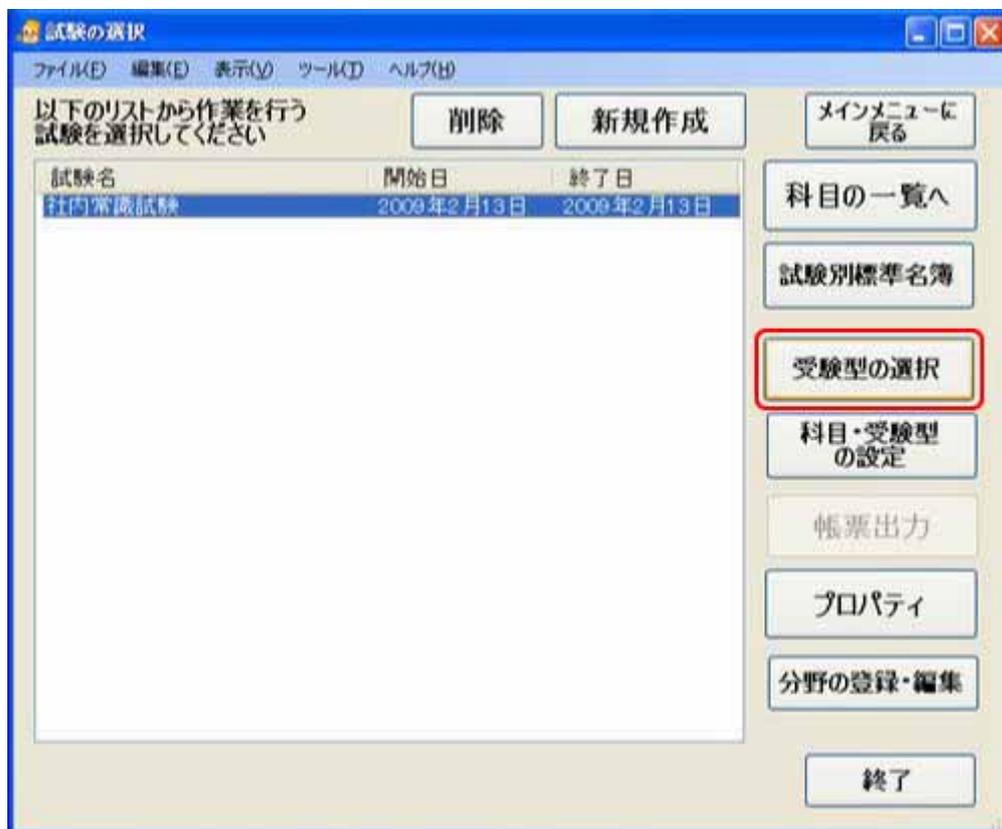
閉じる

「学生名簿」画面を閉じて「試験の選択」画面に戻ります。

試験別標準名簿 が完了しました。

3_4. 受験型の選択（変更）

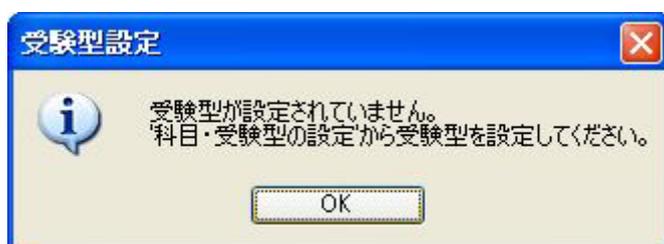
新規試験登録時に選択した受験型を変更することが出来ます。



「試験の選択」から受験型の選択をする場合

「試験の選択」画面で受験型の選択を行う試験を選択して「受験型の選択」をクリックします。

「受験型選択」画面が表示されます。



受験型が選択出来なかった時に出るメッセージ

科目登録時に設定したマークシートの番号欄の形式と、新規試験登録時に選択した番号欄の形式が違くと受験型が選択できません。

受験型を選択する

この試験の受験型を選択します。



「受験型選択」画面で受験型（類型）を設定する場合

選択可能な受験型一覧に何も出てこない場合は受験型を設定してください。

受験型設定の詳細は [3_1. 科目・受験型の設定](#) をご覧ください

選択可能な受験型一覧があれば、類型をチェックして登録ボタンをクリックして登録してください。

キャンセルボタンをクリックするとキャンセルして「試験の選択に戻ります。

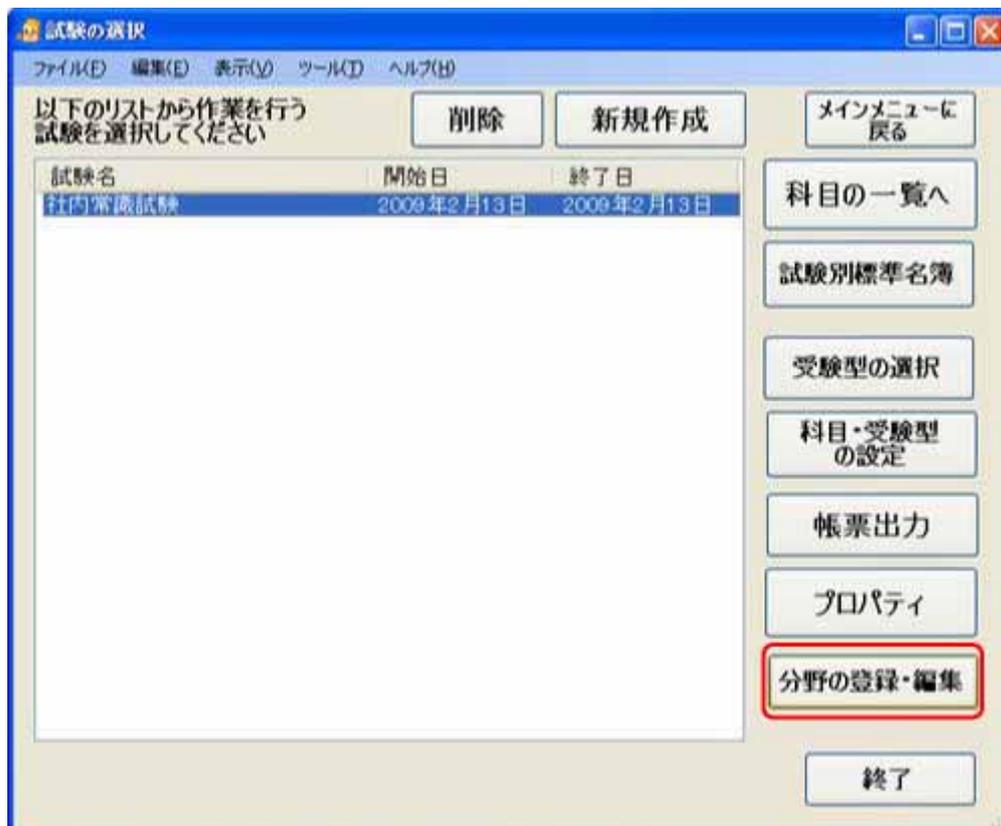
受験型の選択（変更） が完了しました。

3_5. 分野の登録・編集

分野グループ名、分野名を登録出来ます。

分野の登録を行うと、採点時に分野別の点数を表示することができます。

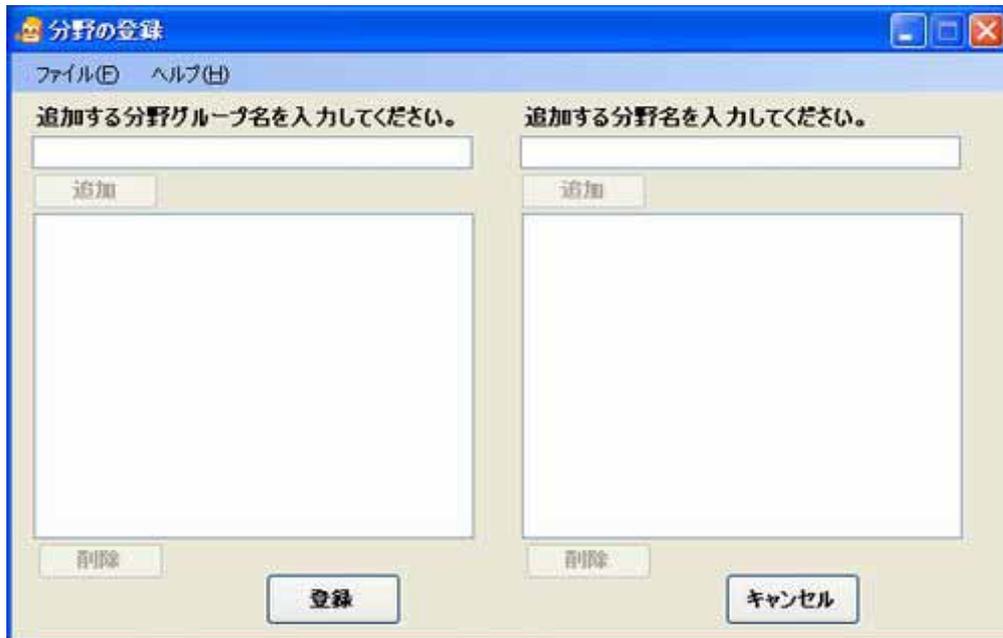
分野は分野グループとしてグループ化して登録します。



「試験の選択」画面から分野の登録・編集をする場合

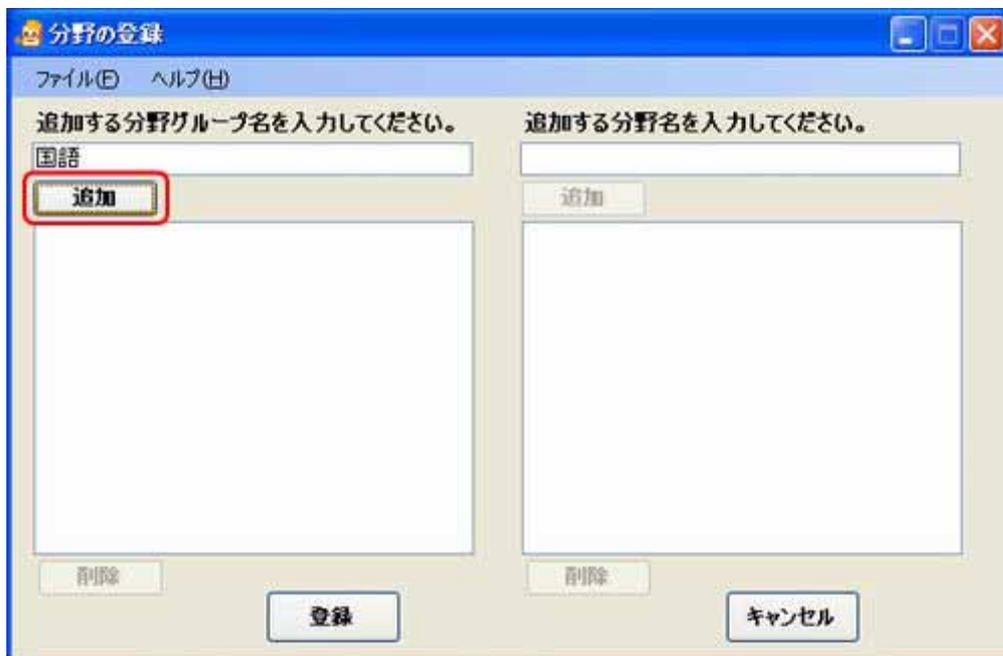
「試験の選択」画面で「分野の登録・編集」ボタンをクリックします。

「分野の登録」画面が表示されます。



分野の登録画面

分野グループの登録

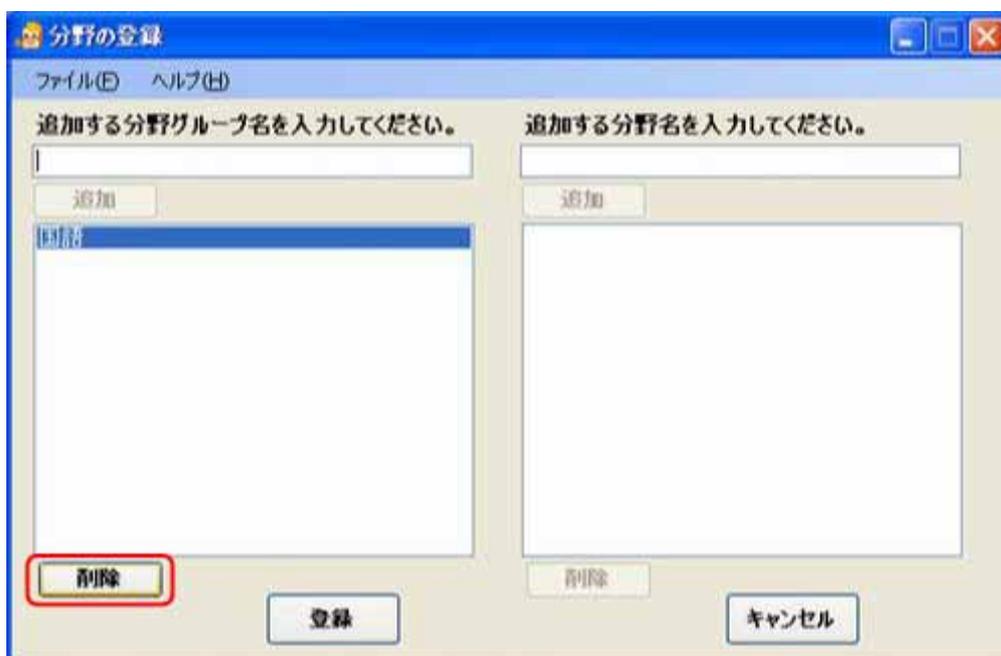


「分野の登録」画面から分野グループの登録を行う場合

「追加する分野グループ名を入力してください」の下の入力欄に分野グループ名を入力します。

「追加」ボタンをクリックすると分野グループが追加されます。

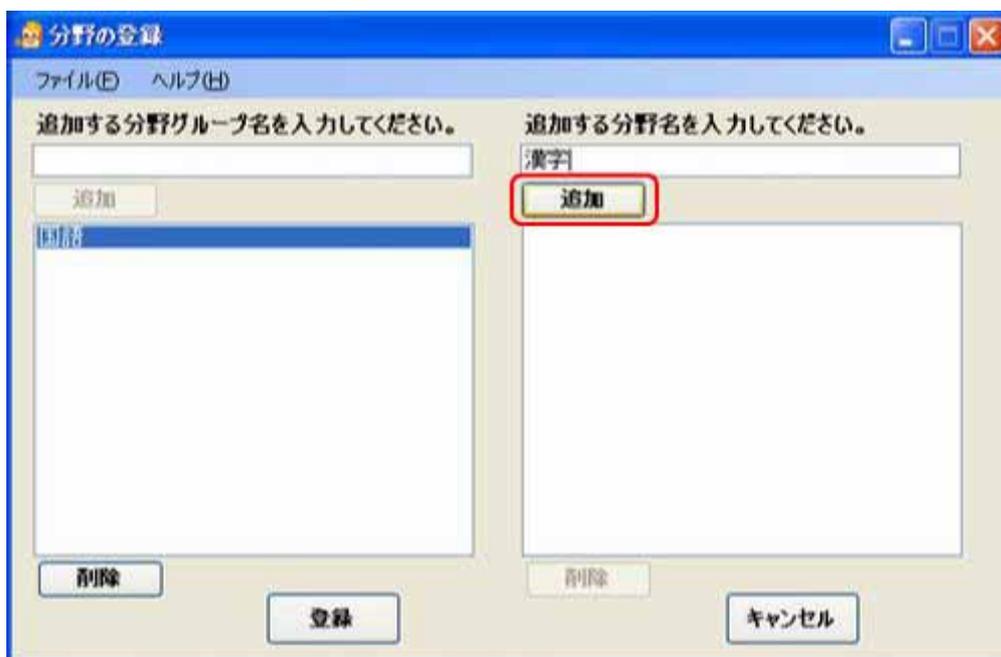
分野グループの削除



「分野の登録」画面から分野グループの削除を行う場合

削除したい分野グループを選択して「削除」ボタンをクリックすると分野グループが削除されます。

分野の登録

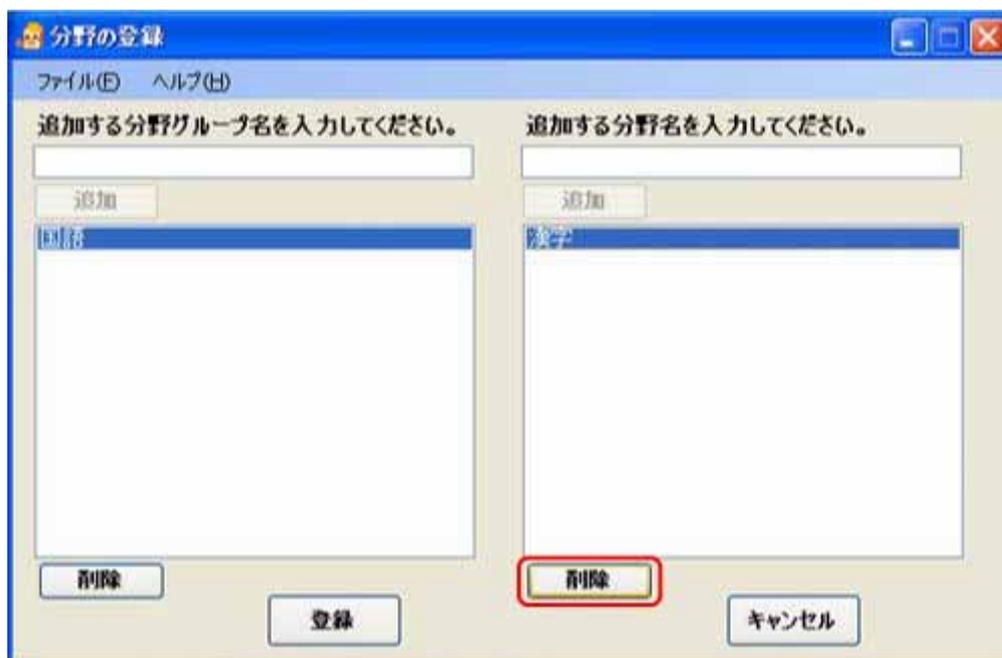


「分野の登録」画面から分野グループを選択して分野の登録を行う場合

分野を登録したい分野グループを選択します。

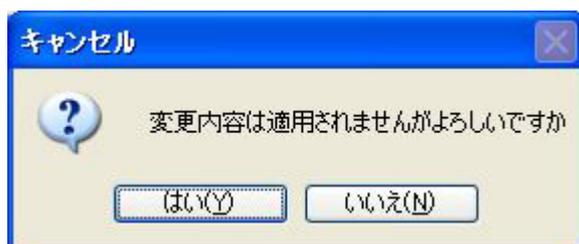
「追加する分野名を入力してください。」の入力欄に追加する分野名を入力します。
「追加」ボタンをクリックすると分野が選択していた分野グループの分野として追加します。

分野の削除



「分野の登録」画面から分野を選択して削除する場合
削除した分野が入っている分野グループを選択します。
分野の一覧に出てきた削除したい分野を選択して「削除」ボタンをクリックすると分野が削除します。

登録ボタンをクリックすると、変更内容を登録して「試験の選択」画面に戻ります。
キャンセルボタンをクリックすると変更があった場合に「変更内容は適用されませんがよろしいですか」とダイアログが表示され、「はい」でキャンセルして変更内容は適用されずに「試験の選択」画面に戻ります。「いいえ」で「分野の登録」画面に戻ります。



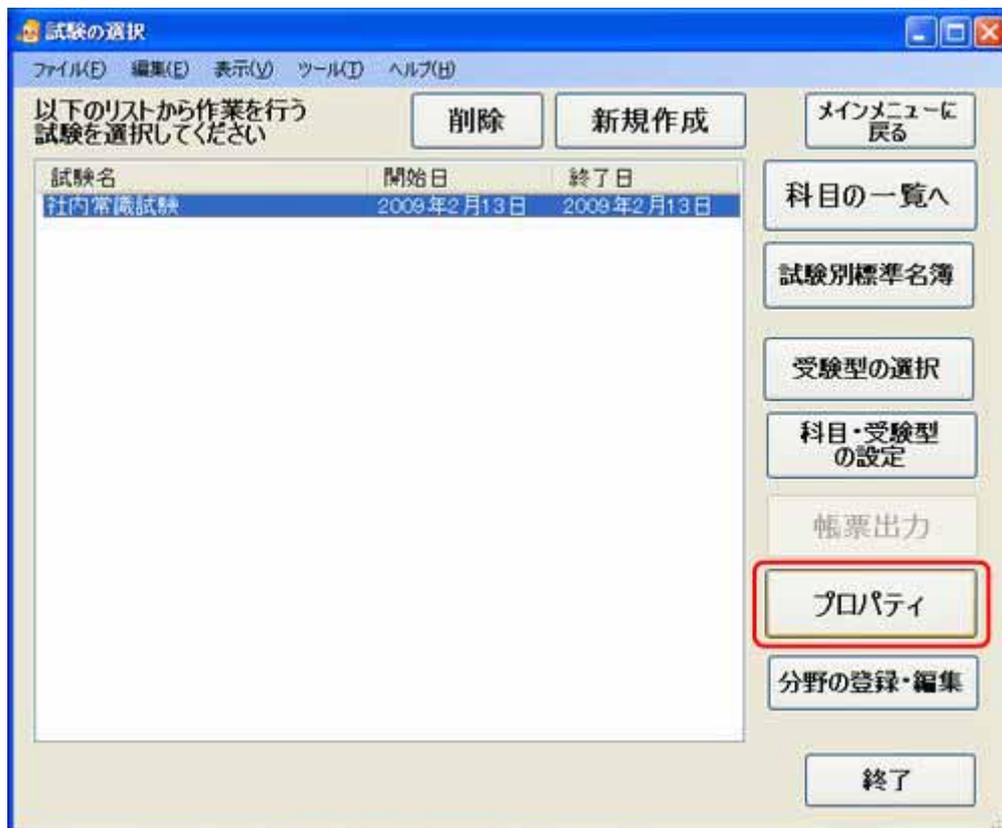
分野の登録・編集 が完了しました。

3_6. プロパティ

試験の設定内容を変更出来ます。

試験名、試験開始日、試験終了日、シート番号欄設定項目が変更できます。

ご使用になれるシートの番号欄の形式は変更できません。



「試験の選択」画面からプロパティで試験の設定内容を変更する場合

「試験の選択」画面で設定内容の変更を行う試験を選択して「プロパティ」をクリックします。

「プロパティ」画面が表示されます。

試験の設定変更

プロパティ

ファイル(F) ヘルプ(H)

試験名の変更
社内常識試験

試験開始日の変更 2009年 2月13日

試験終了日の変更 2009年 2月13日

ご使用になられるシートの番号欄の形式を選択してください

番号 年クラス番号

設定項目

桁数 7

数字から英文字変換の仕方

英文字の位置

1 2 3 4 5 6 7

使用可能な英文字の文字数:4

番号例: 11A1111

登録 キャンセル

「プロパティ」画面で試験の設定変更を行う場合

試験名、試験開始日、試験終了日、シート番号欄設定項目が変更できます。
ご使用になられるシートの番号欄の形式は変更できません。

試験名の変更

試験名を入力して変更します。

試験開始日の変更

試験開始日を選択して変更します。

試験終了日の変更

試験終了日を選択して変更します。

番号欄の形式

ご使用になられるシートの番号欄の形式は変更できません。

番号欄の設定項目

設定項目 シートの番号欄の形式の使い方を変更します。

[年クラス番号]の場合は設定項目として年、クラス、番号の桁数を変更してください。

[番号]の場合は桁数を変更します。番号の中に英文字が含まれる場合は英文字の位置を変更してください。

「数字から英文字変換の仕方」をクリックすると、英文字を含む番号のマーク・設定の仕方が説明してあります。

その中の「英文字変換表」をクリックすると英文字に対応する数字2文字が書かれています。

登録をクリックすると変更された内容が登録されます。

キャンセルをクリックするとキャンセルして「試験の選択」に戻ります。

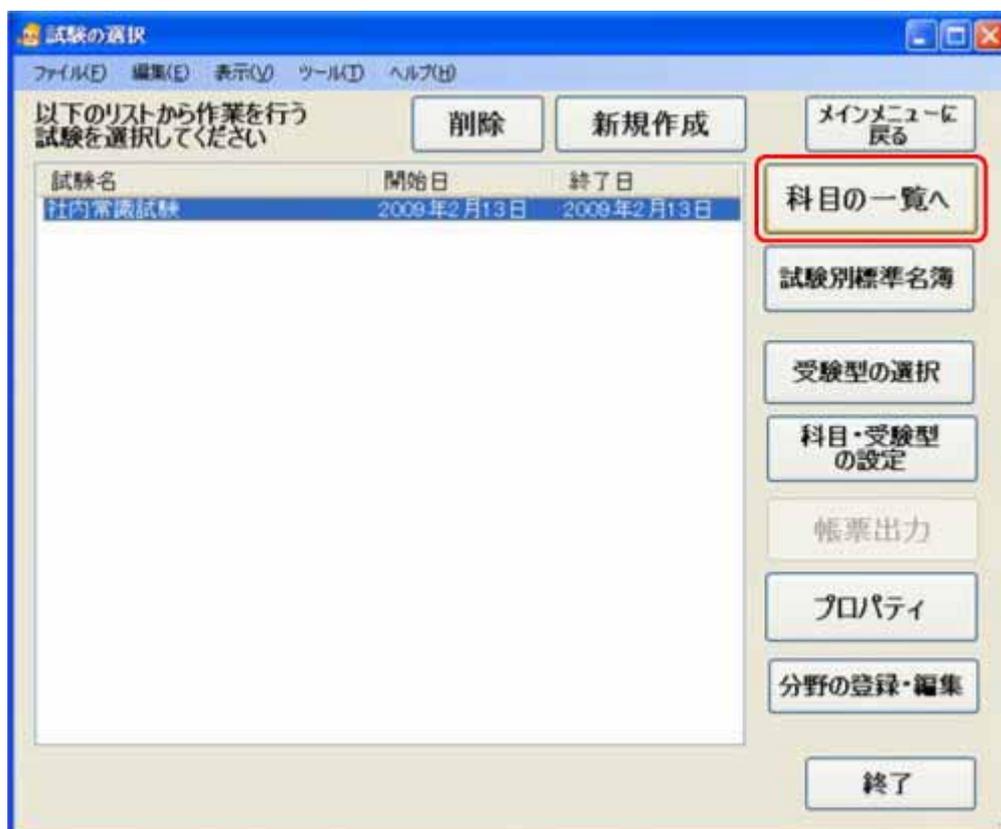
プロパティ が完了しました。

スキャネットシート読取編

1. [4_1. 科目の選択](#)
2. [4_2. 科目独自名簿](#)
3. [4_3. 正解と配点の登録](#)
4. [4_4. 答案の読み取り](#)
5. [4_5. 読み取りデータ確認・修正](#)

4_1. 科目の選択

「試験の選択」画面で実施する試験を選択して「科目の一覧へ」ボタンをクリックすると、設定された受験型にしたがって「科目の選択」画面で科目を選択することができます。科目一覧は、受験型に設定された科目の一覧になります。



「試験の選択」画面から科目の一覧へいく場合

「試験の選択」で試験を実施する試験を選択して科目の一覧へをクリックします。

「科目の選択」画面が表示されます。

科目を選択する



「科目の選択」画面

作業を行う科目を選択します

作業は、科目独自名簿の設定、正解と配点の登録、答案の読み取り、読み取りデータ確認・修正、採点結果の表示、帳票出力、プロパティ、データのクリアです。分野の登録・編集は科目が選択されていなくても行えます。

戻るボタンをクリックすると「試験の選択」に戻ります。

終了ボタンをクリックするとらく点マークくんを終了します。

科目の選択 が完了しました。

4.2. 科目独自名簿

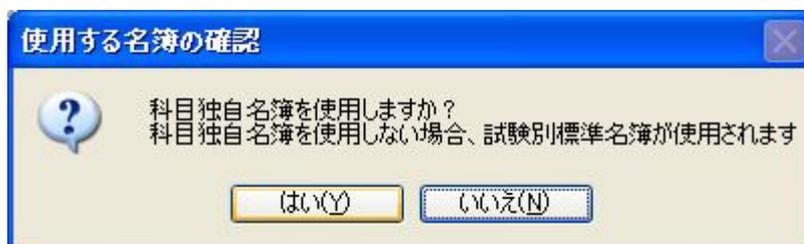
試験別標準名簿とは別に科目独自の名簿を作成することができます。

選択した科目独自の名簿を作成します



「科目の選択」画面から科目独自名簿の登録を行う場合

「科目の選択」画面で科目を選択して「科目独自名簿」ボタンをクリックすると使用する名簿の確認ウィンドウが表示されます。



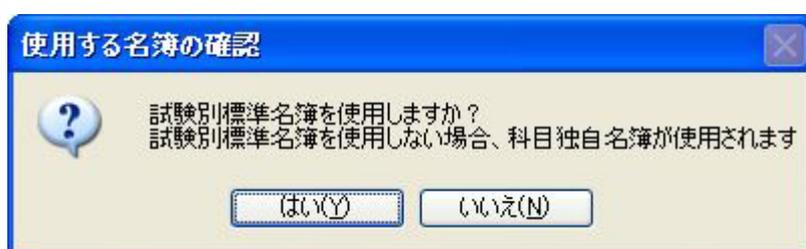
科目独自名簿を使用するかどうかの確認

名簿は標準では試験別標準名簿が使用されます。

「科目独自名簿」ボタンをクリックして科目独自名簿を使用しようとするすると科目独自名簿を使用するかどうかの確認ダイアログが表示されます。

「はい」ボタンをクリックすると科目独自名簿を使用して、科目独自の「学生名簿」画面が表示されます。

「いいえ」ボタンをクリックすると試験別標準名簿を使用して、試験別の「学生名簿」画面が表示されます。



試験別標準名簿を使用するかどうかの確認

すでに科目独自名簿を使用するようになっていた場合は、「科目独自名簿」ボタンをクリックしたときに試験別標準名簿を使用するかどうかの確認ダイアログが表示されます。

「はい」をクリックすると試験別標準名簿を使用して、試験別の「学生名簿」画面が表示されます。

「いいえ」をクリックすると科目独自名簿を使用して、科目別の「学生名簿」画面が表示されます。

名簿の直接入力，名簿のインポート，番号重複時の処理

は、試験別標準名簿の作成と同じです。3_3.試験別標準名簿を参照してください。

科目独自名簿 が完了しました。

4_3. 正解と配点の登録

選択した科目の正解と配点を登録します。正解は正解シートを読み取って登録することが出来ます。

正解と配点の登録

科目の選択

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

以下のリストから作業を行う
科目を選択してください

科目名	状態	人数	開始日	シート型番
国語	データなし	0	2009年2月13日	SN-0020
算数	データなし	0	2009年2月13日	SN-0023
理科A	データなし	0	2009年2月13日	SN-0026
理科B	データなし	0	2009年2月13日	SN-0028
社会A	データなし	0	2009年2月13日	SN-0020
社会B	データなし	0	2009年2月13日	SN-0022

データのクリア

戻る

科目独自名簿

正解と配点の登録

答案の読み取り

読み取りデータ
確認・修正

採点結果表示

帳票出力

プロパティ

分野の登録・編集

終了

「科目の選択」画面から正解と配点の登録を行う場合

「科目の選択」画面から科目を選択して「正解と配点の登録」ボタンをクリックすると「正解・配点登録画面」が表示されます。

正解・配点登録画面

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

科目名：国語

満点：100

現在の合計得点：0

特殊採点： 択一 [設定]

* 問題番号をクリックすると、特殊採点の範囲を設定できます。

配点・減点

配点 減点

設問1 ~ 設問50 [設定]

分野

分野グループを選択してください

すべての分野

分野名を選択か入力してください

漢字

設問1 ~ 設問50 [設定]

分野の登録・編集

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	▼	0	0	
設問2	▼	0	0	
設問3	▼	0	0	
設問4	▼	0	0	
設問5	▼	0	0	
設問6	▼	0	0	
設問7	▼	0	0	
設問8	▼	0	0	
設問9	▼	0	0	
設問10	▼	0	0	
設問11	▼	0	0	
設問12	▼	0	0	
設問13	▼	0	0	
設問14	▼	0	0	
設問15	▼	0	0	
設問16	▼	0	0	

正解シート読取り クリア 登録 キャンセル

正解・配点登録画面

満点・現在の合計得点

3.1.科目・受験型の設定で指定した満点が表示されます。この画面では変更できません。

現在の合計得点は配点の合計が表示されます。

配点・減点

「配点・減点」で、設問範囲を指定して、配点・減点を設定することが出来ます。

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	1	2	0	
設問2	2	2	0	
設問3	3	2	0	
設問4	4	2	0	
設問5	1	2	0	
設問6	2	2	0	
設問7	3	2	0	
設問8	4	2	0	
設問9	1	2	0	
設問10	2	2	0	
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

「正解・配点登録画面」で設問範囲を指定して配点を設定する場合「配点・減点」で「配点」を2、設定範囲を設問1～設問50にして「設定」ボタンをクリックします。右側の設問一覧の「配点」欄に設問1～設問50に2が設定されます。

分野

分野グループの選択では「すべての分野」を選択するとすべての分野グループに登録されている分野が、分野グループを選択するとその分野グループに登録されている分野が選択可能になります。選択可能な分野を選択して、設問範囲を指定し「設定」ボタンをクリックすると、指定した設問に分野を設定出来ます。

分野を設定しておくことで分野別の点数を表示することが出来ます。

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	1	2	0	漢字
設問2	2	2	0	漢字
設問3	3	2	0	百人一首
設問4	4	2	0	百人一首
設問5	1	2	0	俳句
設問6	2	2	0	俳句
設問7	3	2	0	万葉集
設問8	4	2	0	万葉集
設問9	1	2	0	小説
設問10	2	2	0	小説
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

「正解・配点登録画面」で設問9～設問10に分野名を設定する場合

「分野」で分野グループは「すべての分野」を選択して、分野名を「小説」、設定範囲を設問9～設問10にして「設定」ボタンをクリックします。

右側の設問一覧の分野欄に設問9～設問10に「小説」が設定されます。

「分野の登録・編集」ボタンをクリックすると、「分野の登録」画面が表示されます。

分野の登録については、[3.5.分野の登録・編集](#)を参照してください。

正解シート読取り

使用するシートに正解をマークして正解シートを作成しておく、その「正解シート」を読み取ることで各設問の正解を登録することが出来ます。

「正解・配点登録画面」から「正解シート読取り」ボタンをクリックすると「上書き確認」ダイアログが表示されて「はい」をクリックするとシートの読み取りの「詳細設定画面」になります。シートの読み取りについては、[4.4. 答案の読み取り](#)を参照してください。

クリア

正解・配点に関しての設定されていた項目をすべてクリアします。

問題番号別に設定

1問ごとに正解や配点・減点を設定できます。

「特殊採点」の種類を設定すれば特殊採点の設定をすることが出来ます。

通常その問が正解なら何点かにする設定は、「択一」で設定することができます。

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	3	5	2	
設問2		0	0	
設問3		0	0	
設問4		0	0	
設問5		0	0	
設問6		0	0	
設問7		0	0	
設問8		0	0	
設問9		0	0	
設問10		0	0	
設問11		0	0	
設問12		0	0	
設問13		0	0	
設問14		0	0	
設問15		0	0	
設問16		0	0	

設問1に、正解「3」正解時の配点「5点」不正解時の減点「2点」を設定したところ。

特殊採点



「正解・配点登録画面」で特殊採点プルダウンを表示したところ

特殊採点の方法を選びます

複数設問にまたがった採点や、その設問で複数パターンの採点がある場合に、それぞれの場合にあった特殊採点で設定します。

特殊採点を設定する設問範囲の設定

正解・配点登録画面

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

科目名：国語

満点： 100

現在の合計得点： 100

* 問題番号をクリックすると、特殊採点の範囲も設定できます。

特殊採点： 択一 [設定]

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	1	2	0	漢字
設問2	2	2	0	漢字
設問3	3	2	0	百人一首
設問4	4	2	0	百人一首
設問5	1	2	0	俳句
設問6	2	2	0	俳句
設問7	3	2	0	万葉集
設問8	4	2	0	万葉集
設問9	1	2	0	小説
設問10	2	2	0	小説
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

配点・減点

配点 2

減点

設問1 ~ 設問2 [設定]

分野

分野グループを選択してください

すべての分野

分野名を選択か入力してください

小説

設問1 ~ 設問2 [設定]

分野の登録・編集

正解シート読取り クリア 登録 キャンセル

「正解・配点登録画面」で特殊採点を設定する設問範囲を設定する場合 設問の番号をクリックして、特殊採点の範囲をきめます。赤色になった設問番号が、選択されている範囲です。

択一

正解・配点登録画面

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

科目名：国語

満点：100

現在の合計得点：100

特殊採点： 択一 [設定]

* 問題番号をクリックすると、特殊採点の範囲を設定できます。

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	1	2	1	漢字
設問2	1	2	1	漢字
設問3	2	2	1	百人一首
設問4	3	2	1	百人一首
設問5	1	2	1	俳句
設問6	2	2	1	俳句
設問7	3	2	1	万葉集
設問8	4	2	1	万葉集
設問9	1	2	0	小説
設問10	2	2	0	小説
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

配点・減点

配点 1

減点

設問1 ~ 設問8 [設定]

分野

分野グループを選択してください

すべての分野

分野名を選択か入力してください

小説

設問1 ~ 設問1 [設定]

分野の登録・編集

正解シート読取り クリア 登録 キャンセル

特殊採点：択一で正解を設定しているところ

一問毎に正解と配点・減点を設定します。正解ならば配点、不正解ならば減点します。

順不同全一致



特殊採点：設問1～設問4を選択して順不同全一致の設定しているところ
連続した設問で、順不同で全て一致した場合の配点を設定します。

順不同部分一致



特殊採点：設問1～設問4を選択して順不同部分一致の設定しているところ
連続した設問で、順不同で部分一致した場合の配点を設定します。

連続一致

正解・配点登録画面

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

科目名：国語

満点：100

現在の合計得点：100

配点・減点

配点 減点

設問1 ~ 設問4

設定

分野

分野グループを選択してください

すべての分野

分野名を選択か入力してください

国語

設問1 ~ 設問4

設定

分野の登録・編集

* 問題番号をクリックすると、特殊採点の範囲を設定できます。

特殊採点：連続一致 設定

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	1	8	1	漢字
設問2	2			
設問3	3			
設問4	4			
設問5	1	2	1	俳句
設問6	2	2	1	俳句
設問7	3	2	1	万葉集
設問8	4	2	1	万葉集
設問9	1	2	0	小説
設問10	2	2	0	小説
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

正解シート読取り クリア 登録 キャンセル

特殊採点：設問1～設問4を選択して連続一致の設定しているところ
連続した設問で、順番も含めて全て一致した場合の配点を設定します。

その他特殊採点

問題番号を選択して「設定」ボタンをクリックすると、「正解パターン入力」画面が表示されます。1問の場合と2問以上にまたがる場合で設定方法は異なります。

正解-配点登録画面

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

科目名：国語

満点：100

現在の合計得点：100

* 問題番号をクリックすると、特殊採点の範囲を設定できます。

特殊採点： その他特殊採点 設定

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	1	2	0	漢字
設問2	2	2	0	
設問3	3	2	0	百人一首
設問4	4	2	0	百人一首
設問5	1	2	0	俳句
設問6	2	2	0	俳句
設問7	3	2	0	万葉集
設問8	4	2	0	万葉集
設問9	1	2	0	小説
設問10	2	2	0	小説
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

配点・減点

配点 減点

設問1 ~ 設問1

設定

分野

分野グループを選択してください

すべての分野

分野名を選択か入力してください

発音

設問1 ~ 設問1

設定

分野の登録・編集

正解シート読取り クリア 登録 キャンセル

設問1にその他特殊採点を設定しようとしているところ。

1問の場合

正答パターン入力

ファイル(F) ヘルプ(H)

解答欄 設問1

解答パターン 複数マーク択一

順序の一致

必要マーク数 一か所

「1~5の中から正しいものを一つ選びなさい」というような設問において正解が複数ある場合。解答マークは一つのみ。解答マークがマークの正解マークのどれか一つと一致すれば正答とする。

正答マーク	1	2	3	4
▶ 設問1	●			●

配点	正答数	配点
▶ 設問1	1	2

↓正答パターン追加 ×正答パターン削除

正答パターン	配点
--------	----

設定 キャンセル

特殊採点：複数マーク択一の設定をする場合

「1~5の中から正しいものを一つ選びなさい」というような設問において正解が複数ある場合に設定します。解答マークは一つのみです。解答マークがマークの正解マークのどれか一つと一致すれば正答になります。

正答マークに正答をマークしてください。必要なマーク数は一ヶ所です。

配点の入力欄に配点を入力してください。

正答パターン入力

ファイル(F) ヘルプ(H)

解答欄 設問1

解答パターン **複数マーク全一致**

順序の一致 必要

必要マーク数 すべて

「1~5の中から正しいものを二つ選びなさい」というような問題において、一つのマーク欄を用いて解答させる場合も、正解と解答が過不足なく全て一致した場合にのみ正解とする。

正答マーク		1 2 3 4			
▶ 設問1		●	●		

配点	
正答数	配点
2	2

↓正答パターン追加 ×正答パターン削除

正答パターン	配点

設定 キャンセル

特殊採点：複数マーク全一致の設定をする場合

「1~5の中から正しいものを二つ選びなさい」というような問題において、一つのマーク欄を用いて解答させる場合に設定します。正解と解答が過不足なく全て一致した場合にのみ正解とします。

正答マークに正答をマークしてください。

配点の入力欄に配点を入力してください。



特殊採点：複数マーク部分一致の設定をする場合

「1～5の中から正しいものを二つ選びなさい」というような場合において、一つのマーク欄を用いて解答させる場合に設定します。解答マークのうち正解マークと一致した数に応じて配点に応じて得点を与えます。

正答マークに正答をマークしてください。

配点の入力欄に配点を入力してください。正解個数によって配点を変えることができます。



特殊採点：設定を解除する場合

設定されている特殊採点情報をクリアして通常の採点に戻します。

2問以上の場合

正答パターン入力

ファイル(F) ヘルプ(H)

解答種 設問1～設問2

解答パターン 連続一致OR

順序の一致 必要

必要マーク数 すべて

連続一致での採点において、正解が複数ある場合。
例: 角ABC角EFGのどちらでも正解の場合など。連続一致と同じ方式で、複数の正解のうちいずれかと一致する場合のみ正答とする。

正答マーク	1	2	3	4
設問1		●		
▶ 設問2	●			

正答数	配点
2	4

↓正答パターン追加 ×正答パターン削除

正答パターン	配点
設問1=1, 設問2=2	4
設問1=2, 設問2=1	4

設定 キャンセル

特殊採点：連続一致 OR の設定をする場合

連続一致での採点において、正解が複数ある場合に設定します。連続一致と同じ方式で、複数の正解のうちいずれかと一致する場合のみ正答とします。

正答マークにマークします。配点の入力欄に配点を入力します。

マーク、入力できたら正答パターンとして追加します。複数パターンが登録できます。

正答パターン入力

ファイル(F) ヘルプ(H)

解答欄 設問1～設問2

解答パターン **順不同部分一致(正解数別得点)**

順序の一致 不要

必要マーク数 個数別配点

「1～5の中から正しいものを二つ選びなさい」というような問題において、連続する複数のマーク欄を用いて解答させる場合。正解と一致した個数に応じて得点を与える。正解の並び順は異なってもよい。

正答マーク		1	2	3	4
設問1				●	
▶ 設問2					●

配点	
正答数	配点
2	4
1	2

↓正答パターン追加 ×正答パターン削除

正答パターン	配点

設定 キャンセル

特殊採点：順不同部分一致（正解数別得点）の設定をする場合

「1～5の中から正しいものを二つ選びなさい」というような問題において、連続する複数のマーク欄を用いて解答させる場合に設定します。正解と一致した個数に応じて得点を与えます。正解の並び順は異なってもいいです。

正答マークに正答をマークしてください。

配点の入力欄に配点を入力してください。正解個数によって配点を変えることができます。

全員正解

正解-配点登録画面

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

科目名：国語

満点： 100

現在の合計得点： 100

特殊採点： 全員正解 [設定]

* 問題番号をクリックすると、特殊採点の範囲を設定できます。

問題番号	正解	配点	減点	分野名
設問1	4	1		漢字
設問2				
設問3	3	2	1	百人一首
設問4	4	2	1	百人一首
設問5	1	2	1	俳句
設問6	2	2	1	俳句
設問7	3	2	1	万葉集
設問8	4	2	1	万葉集
設問9	1	2	0	小説
設問10	2	2	0	小説
設問11	3	2	0	
設問12	4	2	0	
設問13	1	2	0	
設問14	2	2	0	
設問15	3	2	0	
設問16	4	2	0	

配点・減点

配点

減点

設問1 ~ 設問2 [設定]

分野

分野グループを選択してください

すべての分野

分野名を選択か入力してください

漢字

設問1 ~ 設問2 [設定]

分野の登録・編集

正解シート読取り グリア 登録 キャンセル

特殊採点：設問1～設問2を選択して全員正解の設定をしているところ
選択した設問を全員正解にします。

解答者全員正解

特殊採点：設問 1～設問 2 を選択して解答者全員正解の設定をしているところ
その設問に解答（マーク）していたら正解にします。解答（マーク）していなければ不正解です。

スキップ



特殊採点：設問1～設問2を選択してスキップの設定をしているところ

その設問がなかったり、問題があつてなかったことにする場合に設定します。文字通りその設問をスキップします。

登録

設定した正解・配点を登録します。登録して「科目の選択」画面に戻ります。

キャンセル

キャンセルして「科目の選択」画面に戻ります。

正解と配点の登録 が完了しました。

4_4. 答案の読み取り

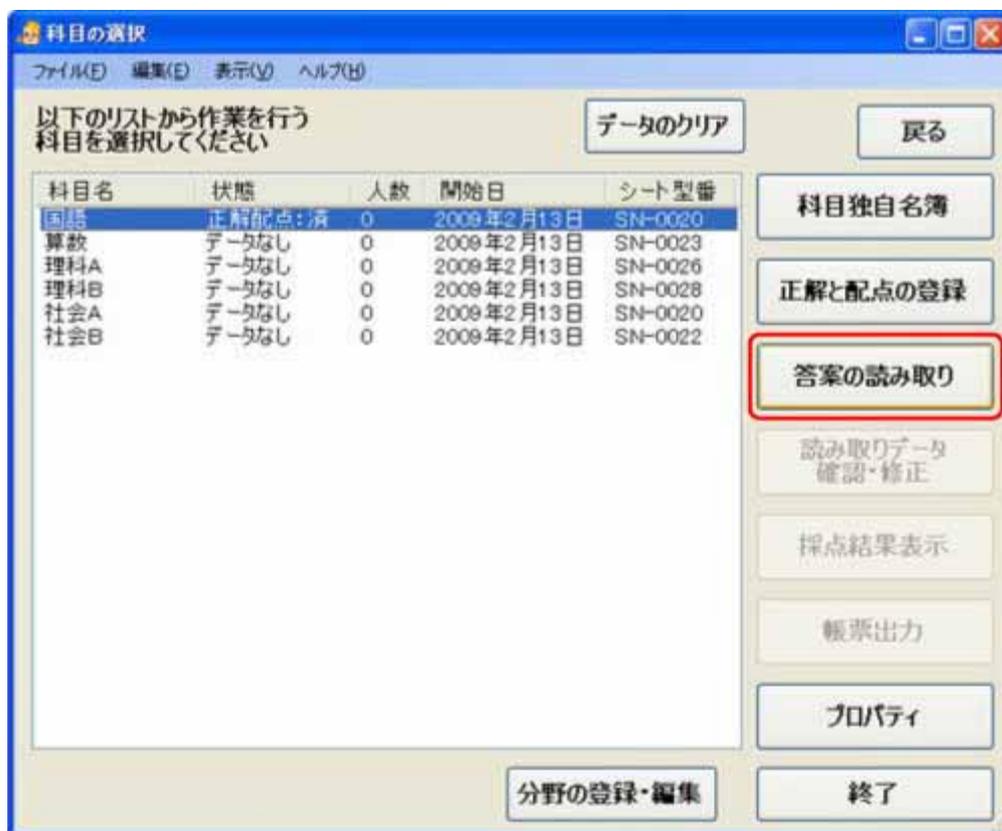
回答シートの読み取りを行います。科目毎の読み取りになります。

ScanSnap の設定はお済みですか？

ScanSnap の設定が正しく行われていないと正常に読み取り・保存することができません。

詳しくは ScanSnap Manager の設定 をご覧ください。

答案読み取り



「試験の選択」画面から答案読み取りを行う場合

「科目の選択」画面から科目を選択して「答案の読み取り」ボタンをクリックします。

答案の読み取りの「詳細設定画面」が表示されます。

詳細設定画面

スキャナからマークシートを読み取る時の設定をする画面です。



詳細設定画面

Twainドライバの利用では、Twainドライバを利用するか利用しないかを設定します。Twainドライバを利用する場合は「本ソフトからTwainドライバを利用して読み取りを実行」をチェックします。

Twainドライバを利用しない場合は「お使いのスキャナがTwain非対応、もしくは本ソフトからはTwainドライバを利用しない」にチェックします。

SnanSnapをお使いの場合は、Twainドライバを利用しない設定にしてください。

また、Twain対応スキャナでもTwainドライバを利用した場合にうまく動かない場合がありますが、その場合はTwainドライバを使わない設定をお試しください。

監視フォルダでは、Twainドライバを利用しない場合に、このフォルダに画像が取り込まれるようにスキャナの設定を行ってください。本ソフトはこのフォルダのJPEGファイルを監視して読み取る用に動作いたします。

「変更」ボタンから監視フォルダを変更出来ます。

読み取りデータの保存場所では、マーク読み取り結果及び読み取り済み画像はこのフォルダ以下に保存されます。

この画面からは変更出来ません。

読み取りデータ名の確認では、データ名を指定しなかった場合にフォルダ名を毎回確認するように出来ますが、この画面からは変更出来ません。

作業用一時フォルダでは、スキャナからの読み取りなどで作業用に一時的に使うフォルダを指定できます。ディスク容量等の問題で別ドライブを使用したいなどの理由がある場合に「変更」ボタンをクリックしてフォルダを指定してください。

読み取り感度は、読み取った画像が感度が良すぎて全体に黒っぽく取れたり、感度が悪く薄く読み取ってしまう場合に調整します。マークしていないマーク欄がマークしたことになった場合に感度を低くすることで読み取れる場合などがあります。

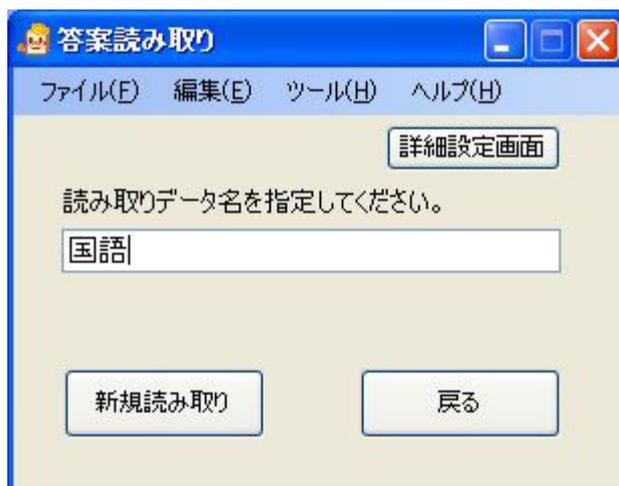
この詳細設定画面を既定では表示しないは、チェックすると次からこの詳細設定画面を表示しないようにします。

チェックしても、詳細設定画面はシート読み取り画面の詳細設定ボタンをクリックすることで呼び出し可能です。

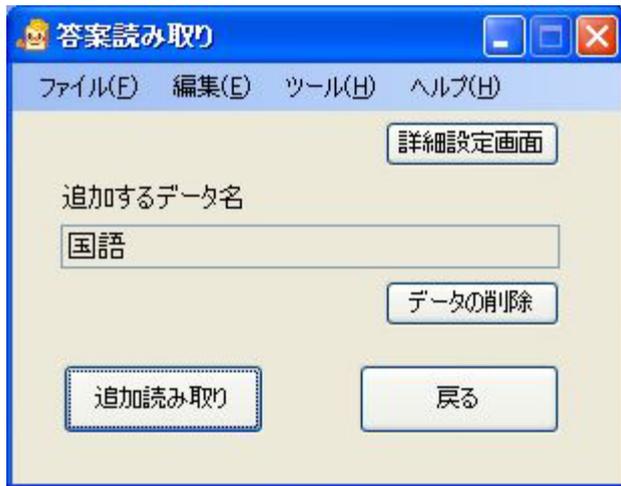
適用ボタンをクリックすると、次の読み取り画面が表示されます。

キャンセルボタンをクリックすると、「科目の選択」画面に戻ります。

データ名の設定・確認



答案読み取り画面（新規読み取りの場合）



答案読み取り画面（追加読み取りの場合）

はじめての答案読み取りの場合は読み取りデータ名を入力します。

「新規読み取り」ボタンをクリックすると「シートの読み取り」画面が表示されます。

追加して読み取る時は、データ名が確認出来ます。

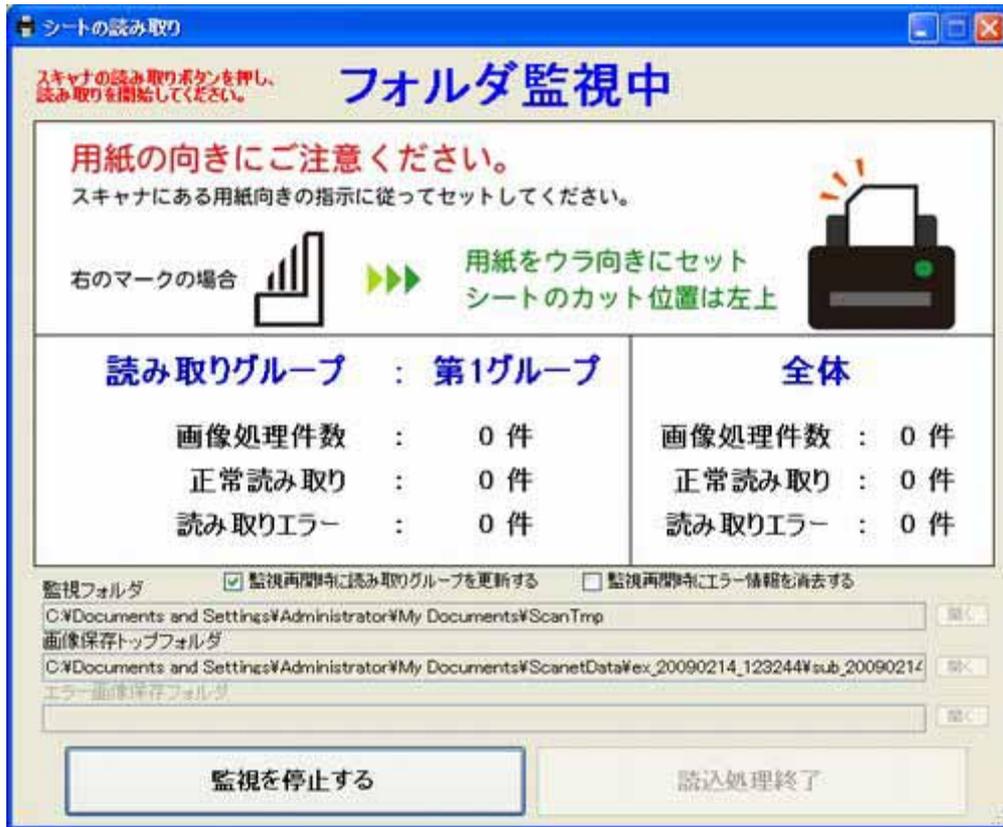
「追加読み取り」ボタンをクリックすると「シートの読み取り」画面が表示されます。

「詳細設定画面」ボタンをクリックすると「詳細設定画面」が表示されます。

「戻る」ボタンをクリックすると「科目の選択」画面に戻ります。

フォルダ監視中画面と読み取り

フォルダ監視中の画面が表示されますので、この画面でスキャナを操作しマークシートの読み取りを開始します。



フォルダ監視中画面

マークシートを読み取りしている時の画面です。

スキャナから監視フォルダに JPEG ファイルが保存されると読み取っていきます。

画像処理件数が 0 件のまま進まないときはスキャナが画像を保存するフォルダが監視フォルダと合っていない場合があります。スキャナの設定を確認してください。

画像処理件数は進んでいくが読み取りエラーが出て、読み取りエラーの件数が増える場合は、マークシートの読み取り方向や表裏などが間違っている場合があります。

正常に読み取れている場合は、画像処理件数と正常読み取りの件数が同じように増えていきます。

監視を停止する ボタンは、画像処理件数などを参考にして全てのシートが読み取れたらクリックしてフォルダ監視を停止してください。

監視フォルダ は監視しているフォルダ名が表示されています。

画像保存フォルダ は読み取られた画像が保存されるフォルダが表示されています。

監視再開時に読み取りグループを更新する をチェックすると次回監視を再開したときに読み取りグループが第 2 グループ、第 3 グループと更新されます。チェックしなければそのままのグループで読み取ります。

監視再開時にエラー情報を消去する をチェックすると、次回監視を再開した時にエラー情報を消去します。

フォルダ監視停止中

フォルダ監視を停止している状態です。読み取りを行った結果の正常読み取り件数や読み取りエラー件数などが読み取りグループ別に表示されます。



「フォルダ監視停止中」画面

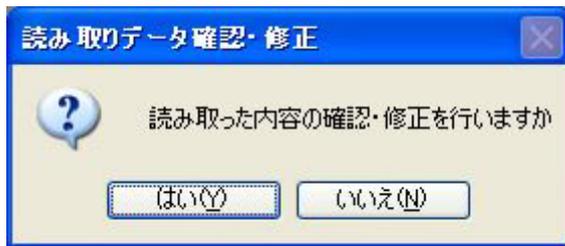
監視フォルダは監視しているフォルダ名が表示されています。「開く」ボタンをクリックすると監視フォルダを開きます。

画像保存フォルダは読み取られた画像が保存されるフォルダが表示されています。「開く」ボタンをクリックすると画像保存フォルダを開きます。

監視再開時にエラー情報を消去するをチェックすると、次回監視を再開した時にエラー情報を消去します。

監視を再開するボタンをクリックすると、フォルダ監視を再開し、「フォルダ監視中」画面が表示されます。

読込処理終了ボタンをクリックすると読み取り処理を終了します。



読み取りデータ確認・修正

シートを読み取った場合には「読み取った内容の確認・修正を行いますか」ダイアログが表示されます。「はい」をクリックすると「読み取りデータの内容確認・修正画面」画面にすすみます。「いいえ」をクリックすると「科目の選択」画面に戻ります。

「読み取りデータの内容確認・修正画面」については、[4.5.読み取りデータ確認・修正](#)を参照してください。

答案の読み取り が完了しました。

4_5. 読み取りデータ確認・修正

読み取った内容の確認と修正

「答案の読み取り」で「読み取りエラー」にならなかったシートは、「読み取りデータの内容確認・修正画面」で内容確認・修正が出来ます。

「答案の読み取り」で「読み取りエラー」になったシートは再度スキャナから読み取る必要があります。



「科目の選択」画面から読み取りデータ確認・修正を行う場合

「科目の選択」画面から科目を選択して「読み取りデータ確認・修正」ボタンをクリックします。

「読み取りデータの内容確認・修正画面」が表示されます。



読み取りデータの内容確認・修正画面

データ情報

データ名は答案の読み取りで設定したデータ名が表示されます。

シート型番は科目に設定されているシート型番が表示されます。

読み取り枚数は答案の読み取りで読み取った枚数が表示されます。

名簿に追加は名簿と一致しない番号データがあれば名簿に追加することができます

「名簿に追加」ボタンをクリックすると名簿に追加されます。

番号桁数などがあっていないと桁数不一致などで追加できません。

正解・配点は「正解・配点」ボタンをクリックすると正解・配点の設定画面が表示されます。

正解・配点については [4_3. 正解と配点の登録](#) をご覧ください。

読み取り内容操作

行削除の選択行の削除は選択している行を削除します。正解・配点の行は削除出来ません。

並び順の番号順になっている場合は、読み取り順に並んでおり、ボタンをクリックすると番号順に並び替えます。

読み取り順となっている場合は、番号順に並んでおり、ボタンをクリックすると読み取り順に並び替えます。

選択行の画像を表示は選択している行の解答用紙画像を表示します。



シート確認画面

原寸大ボタンをクリックすると画像を原寸大で表示します。

全体表示ボタンをクリックすると画像全体を表示します。

裏面を表示ボタンをクリックすると画像の裏面を表示します。裏面のないシートの場合にはクリックできません。

閉じるボタンをクリックすると「読み取りデータの内容確認・修正画面」に戻ります。

エラー件数

それぞれのエラーの件数を表示します

番号エラーは科目で設定されている桁数など違う場合に番号エラーとしてカウントされます。

番号重複エラーは読み取ったデータの中に番号が重複してある場合に番号重複エラーとしてカウントされます。

名簿不一致は読み取ったデータの番号が名簿内に一致するデータがなかった場合にカウントされます。エラーではなく名簿に追加することも出来ます。

解答欄マーク数エラーは解答欄に必要なマーク数以上マークがあった場合等にカウントされます。

解答欄空欄エラーは解答欄にマークがない場合（空欄）にカウントされます。

エラー検索を利用する

エラーの種類を指定して該当する回答を含むデータを検索することができます。

エラー検索条件を指定して、「エラーの検索」ボタンでエラー修正画面へすすみます。

「確認済みのエラーも含む」で、すでに確認済みのエラーも含めて検索します。

すべてのエラー

すべてのエラーを順に修正します。

番号（年クラス番号）エラー

No.	番号	氏名	得点	設問1	設問2	設問3
50	1000997	伊藤 佳子	76	1	2	3

番号	氏名
1000000	吉田 茂
1000001	片山 哲
1000002	岸田 均
1000003	嶋山 一郎
1000004	石橋 浩山
1000005	岸 佳介
1000006	池田 勇人
1000007	佐藤 栄作
1000008	田中 角栄
1000009	三木 武夫
1000010	福田 経夫
1000011	大平 正芳
1000012	鈴木 喜幸

番号欄で桁数不一致があった場合の修正画面

修正画面には、エラー内容が表示されています。

「削除」ボタンをクリックすると修正しているデータを削除します。

画像部分をダブルクリックするとシート全体を表示します。

番号の入力欄には、シートから読み取った番号が表示されています。その表示と画像を見て修正を行ってください。

氏名検索は番号を入力して「入力値で氏名検索」ボタンをクリックすると、名簿から番号を検索して対応する氏名があれば表示します。なければ「該当なし」と表示します。

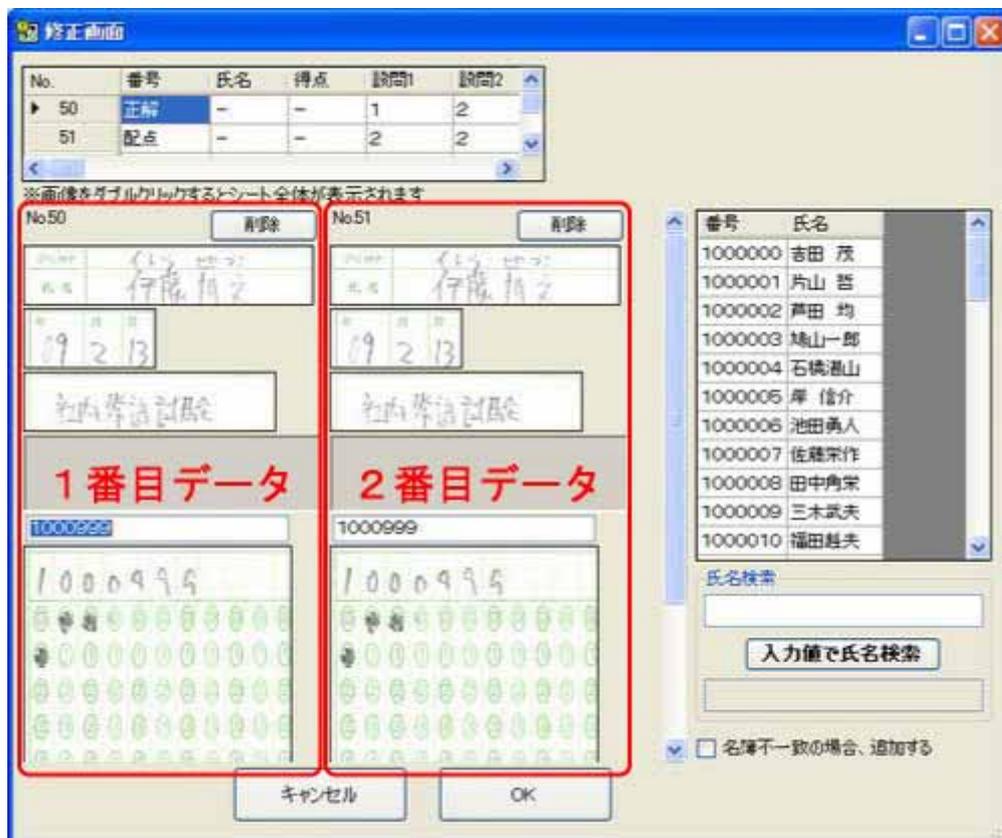
「氏名検索ボックスを表示しない」をチェックすると「氏名検索ボックス」を表示しません。チェックを外すと表示するようになります。

「名簿不一致の場合、追加する」をチェックすると、名簿不一致のデータを名簿に追加します。

「OK」でこのデータの修正を反映します。データにエラーが残っていると修正できません。

「キャンセル」でデータの修正をキャンセルして「読み取りデータの内容確認・修正画面」に戻ります。

番号（年クラス番号）重複エラー



番号欄で重複があった場合の修正画面

番号重複エラー修正画面

画像部分をダブルクリックするとシート全体を表示します。

1 番目の削除ボタンをクリックすると 1 番目のデータを削除します。

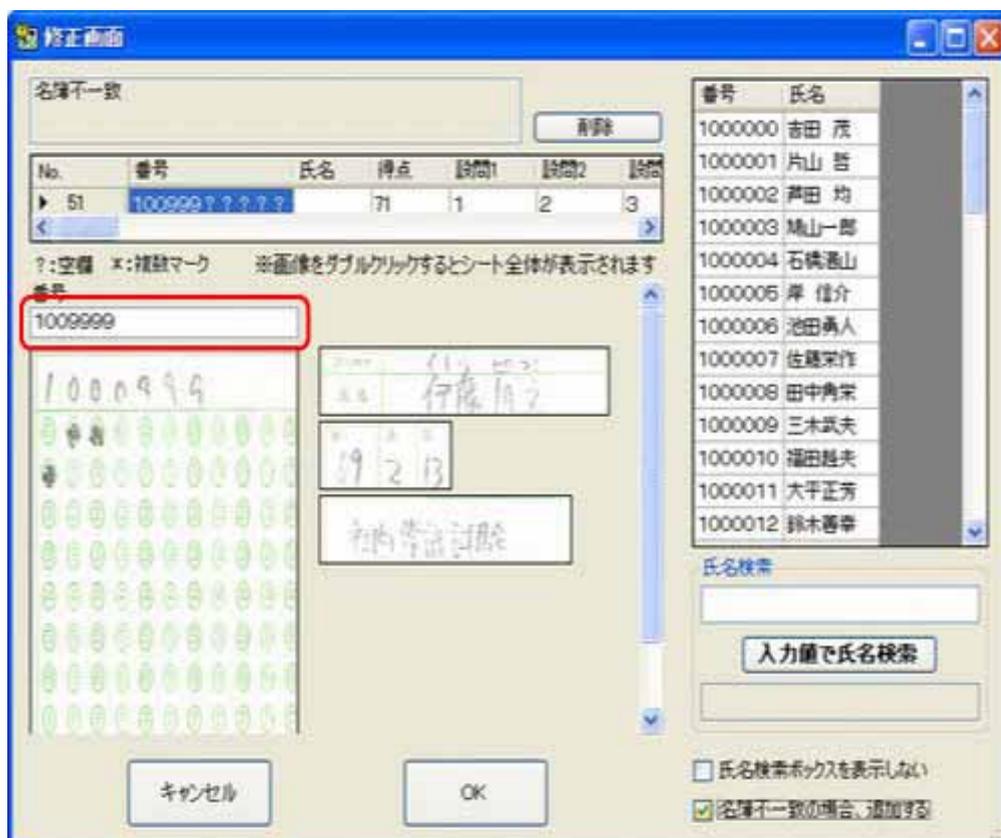
1 番目の番号入力欄は 1 番目のデータを修正する場合に入力して修正します。

2 番目の削除ボタンをクリックすると 2 番目のデータを削除します。

2 番目の番号入力欄は 2 番目のデータを修正する場合に入力して修正します。

重複しているデータが 3 通り以上ある場合は横に増えていきます。

名簿不一致



番号が名簿不一致だった場合の修正画面

修正画面には、エラー内容が表示されています。

「削除」ボタンをクリックすると修正しているデータを削除します。

画像部分をダブルクリックするとシート全体を表示します。

番号の入力欄には、シートから読み取った番号が表示されています。その表示と画像を見て修正を行ってください。

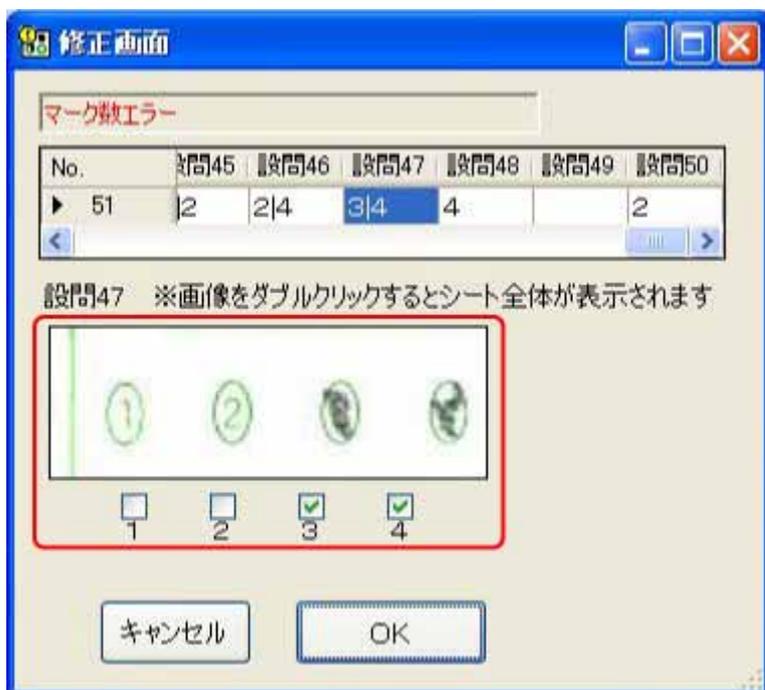
氏名検索は番号を入力して「入力値で氏名検索」ボタンをクリックすると、名簿から番号を検索して対応する氏名があれば表示します。なければ「該当なし」と表示します。

「OK」でこのデータの修正を反映します。データにエラーが残っていると修正できません。

「キャンセル」でデータの修正をキャンセルして「読み取りデータの内容確認・修正画面」に戻ります。「氏名検索ボックスを表示しない」をチェックすると「氏名検索ボックス」を表示しません。チェックを外すと表示するようになります。

「名簿不一致の場合、追加する」をチェックすると、「OK」で修正を反映した時に名簿不一致の番号が名簿に追加されます。

解答欄マーク数エラー



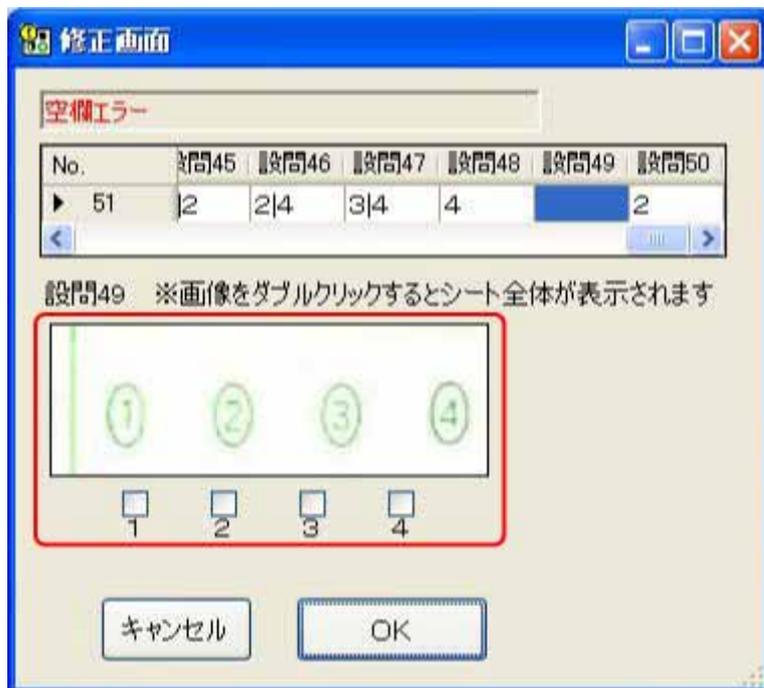
解答欄のマーク数エラーだった場合の修正画面

マーク数が合わないとき、解答用紙の画像を見ながら修正します。

番号をチェックしたりチェックを外したりして修正します。「OK」で修正します。

「キャンセル」でデータの修正をキャンセルして「読み取りデータの内容確認・修正画面」に戻ります。

解答欄空欄エラー



解答欄空欄エラーだった場合の修正画面

空欄エラーのマーク情報を順に解答用紙の画像を見ながら修正します。

番号をチェックしたりチェックを外したりして修正します。「OK」で修正します。

「キャンセル」でデータの修正をキャンセルして「読み取りデータの内容確認・修正画面」に戻ります。

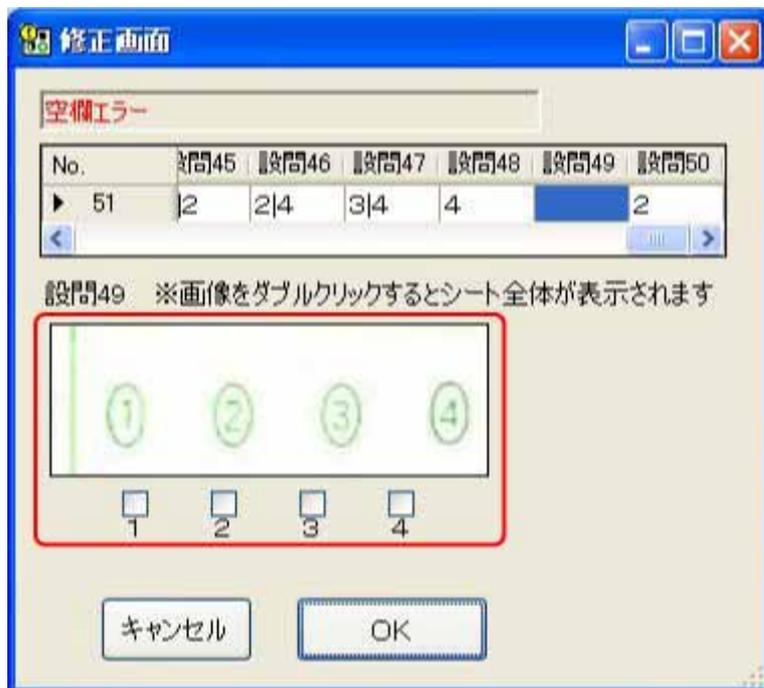
解答欄空欄画像リスト



「解答欄空欄画像」画面（最大同時表示 30 個）

空欄の修正のみ行うときマークが空欄と判断された回答の画像を並べて表示します
空欄エラーが多いときに空欄エラーだけを修正するときに利用します。

画像をダブルクリックで空欄エラーのマーク情報を修正できます。



解答欄空欄エラーだった場合の修正画面

上書き保存

読み取り結果データを上書きします

読み取りデータ確認・修正 が完了しました。

採点結果表示・帳票出力編

1. 5_1. [採点結果表示](#)
2. 5_2. [帳票出力](#)

5_1. 採点結果表示

シートの読み取り、修正しての採点結果を表示して、ファイル出力することが出来ます。

採点結果表示



「科目の選択」画面から採点結果表示を行う場合

「科目の選択」画面から科目を選択して「採点結果表示」をクリックします。「採点結果表示」画面が表示されます。

採点結果表示

ファイル(F) 編集(E) ヘルプ(H)

並び順:

No.	番号	氏名	得点	漢字	百人一首	俳句	万葉集	読問1	読問2	読問3	読問4	読問5	読問6	読問7	
	-	配点	100	10	10	10	10	-	-	-	-	-	-	-	
1	1000000	古田 茂	70	0	4	4	2	3	3	2	3	2	1	1	3
2	1000001	片山 哲	68	4	0	0	4	1	2	4	1	3	3	4	1
3	1000002	芦田 均	68	4	2	2	0	2	4	3	3	1	4	3	2
4	1000003	嶋山一郎	68	0	2	4	2	2	1	2	2	2	1	3	2
5	1000004	石橋雅山	64	0	2	0	2	4	3	1	3	3	3	4	4
6	1000005	岸 信介	72	6	2	4	0	2	2	3	2	1	1	2	3
7	1000006	池田真人	68	4	0	2	2	1	4	3	1	2	1	1	1
8	1000007	佐藤栄作	72	2	2	6	2	2	2	2	1	2	4	2	3
9	1000008	田中角栄	74	2	4	4	4	1	1	4	2	3	3	4	4
10	1000009	三木武夫	68	2	4	0	0	4	2	1	2	2	3	3	4
11	1000010	福田赳夫	74	6	2	2	4	1	2	3	3	3	1	4	3
12	1000011	大平正芳	70	4	4	2	0	1	1	3	1	3	2	3	1
13	1000012	鈴木善幸	70	0	2	6	2	4	4	4	1	4	4	2	2
14	1000013	中曽根康弘	66	2	0	0	4	3	3	2	4	3	3	1	3
15	1000014	竹下 登	70	4	4	0	2	4	1	3	4	4	2	2	3
16	1000015	宇野宗佑	72	4	0	4	4	3	4	2	4	1	4	1	2
17	1000016	海部俊樹	68	4	0	0	4	1	2	4	3	2	4	4	1
18	1000017	宮沢喜一	66	0	4	2	0	2	1	2	3	3	4	1	1
19	1000018	三木武夫	68	2	4	0	0	4	2	1	2	2	3	3	4

戻る

「採点結果表示」画面

並び順は番号順になっている場合は読み取り順に並んでいます。「番号順に」ボタンをクリックすることで番号順に並び替えることができます。

読み取り順になっている場合は番号順に並んでいます。「読み取り順に」ボタンをクリックすることで読み取り順に並び替えることができます。

CSV 出力

No.	番号	氏名	得点	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	
	-	配点	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	1000000	古田 茂	70	3	3	2	3	2	1	1	3	1	2	3	4
2	1000001	片山 哲	68	1	2	4	1	3	3	4	1	2	3	4	2
3	1000002	芦田 均	68	2	4	3	3	1	4	3	2	4	3	1	1
4	1000003	嶋山一郎	68	2	1	2	2	2	1	3	2	4	3	3	4
5	1000004	石橋祐山	64	4	3	1	3	3	3	4	4	3	4	1	2
6	1000005	岸 信介	72	2	2	3	2	1	1	2	3	2	2	2	1
7	1000006	池田真人	68	1	4	3	1	2	1	1	1	3	4	3	3
8	1000007	佐藤栄作	72	2	2	2	1	2	4	2	3	4	2	2	4
9	1000008	田中角栄	74	1	1	4	2	3	3	4	4	4	2	3	2
10	1000009	三木武夫	66	4	2	1	2	2	3	3	4	2	4	4	2
11	1000010	福田赳夫	74	1	2	3	3	3	1	4	3	1	1	1	1
12	1000011	大平正芳	70	1	1	3	1	3	2	3	1	2	1	2	2
13	1000012	鈴木香幸	70	4	4	4	1	4	4	2	2	3	2	1	4
14	1000013	中曽根康弘	66	3	3	2	4	3	3	1	3	4	4	1	2
15	1000014	竹下 登	70	4	1	3	4	4	2	2	3	4	2	2	1
16	1000015	宇野宗佑	72	3	4	2	4	1	4	1	2	2	1	4	3
17	1000016	海部俊樹	68	1	2	4	3	2	4	4	1	4	4	4	1
18	1000017	高沢喜一	66	2	1	2	3	3	4	1	1	1	2	1	1
19	1000018

「採点結果表示」画面から CSV 出力をする場合

CSV 出力ボタンをクリックします。

出力するファイル名を指定できます。ファイル名やファイルの種類を指定して保存すると CSV ファイルが出力されます。

Excel 出力

No.	番号	氏名	得点	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	
1	1000000	吉田 亮	70	3	3	2	3	2	1	1	3	1	2	3	4
2	1000001	内山 哲	69	1	2	4	1	3	3	4	1	2	3	4	2
3	1000002	藤田 均	68	2	4	3	3	1	4	3	2	4	3	1	1
4	1000003	嶋山一郎	69	2	1	2	2	2	1	3	2	4	3	3	4
5	1000004	石橋善山	64	4	3	1	3	3	3	4	4	3	4	1	2
6	1000005	岸 信介	72	2	2	3	2	1	1	2	3	2	2	2	1
7	1000006	池田真人	68	1	4	3	1	2	1	1	1	3	4	3	3
8	1000007	佐藤栄作	72	2	2	2	1	2	4	2	3	4	2	2	4
9	1000008	田中秀実	74	1	1	4	2	3	3	4	4	4	2	3	2
10	1000009	三木武夫	66	4	2	1	2	2	3	3	4	2	4	4	2
11	1000010	福田睦夫	74	1	2	3	3	3	1	4	3	1	1	1	1
12	1000011	大平正秀	70	1	1	3	1	3	2	3	1	2	1	2	2
13	1000012	鈴木善幸	70	4	4	4	1	4	4	2	2	3	2	1	4
14	1000013	中曾根康弘	66	3	3	2	4	3	3	1	3	4	4	1	2
15	1000014	竹下 登	70	4	1	3	4	4	2	2	3	4	2	2	1
16	1000015	宇野宗佑	72	3	4	2	4	1	4	1	2	2	1	4	3
17	1000016	海部俊樹	69	1	2	4	3	2	4	4	1	4	4	4	1
18	1000017	宮沢喜一	66	2	1	2	3	3	4	1	1	1	2	1	1

「採点結果表示」画面から Excel 出力をする場合

Excel 出力ボタンをクリックします。

出力するファイル名を指定できます。ファイル名やファイルの種類を指定して保存すると Excel ファイルが出力されます。

国語採点結果.xlsx - Microsoft Excel

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
	番号	氏名	得点	漢字	百人一首	俳句	万葉集	小説	設問1	設問2	設問3
2	-	配点	100	4	4	4	4	4	4	-	-
3	1000000	吉田 茂	82	2	0	0	0	0	4	2	2
4	1000001	片山 哲	86	0	2	2	2	0	4	4	1
5	1000002	芦田 均	82	0	2	0	0	0	4	1	2
6	1000003	鳩山 一郎	84	2	2	0	0	0	3	2	2
7	1000004	石橋湛山	84	0	2	0	2	0	3	3	3
8	1000005	岸 信介	82	0	2	0	0	0	3	3	4
9	1000006	池田勇人	84	2	0	0	0	2	1	3	2
10	1000007	佐藤栄作	90	2	2	4	0	2	1	1	4
11	1000008	田中角栄	84	2	2	0	0	0	1	4	3
12	1000009	三木武夫	82	2	0	0	0	0	4	2	1
13	1000010	福田赳夫	84	0	2	2	0	0	2	3	3
14	1000011	大平正芳	82	0	2	0	0	0	3	3	1
15	1000012	鈴木善幸	86	2	2	0	0	2	1	1	3
16	1000013	中曽根康弘	86	2	0	4	0	0	1	4	1
17	1000014	竹下 登	88	0	2	4	0	2	2	1	3
18	1000015	宇野宗佑	84	0	2	2	0	0	4	4	3
19	1000016	海部俊樹	84	0	0	2	2	0	3	1	4
20	1000017	宮沢喜一	80	0	0	0	0	0	4	3	4

出力したエクセルデータ (.xlsx) をエクセルで開いたところ。

5_2. 帳票出力

総合成績表、科目別成績表を出力します。



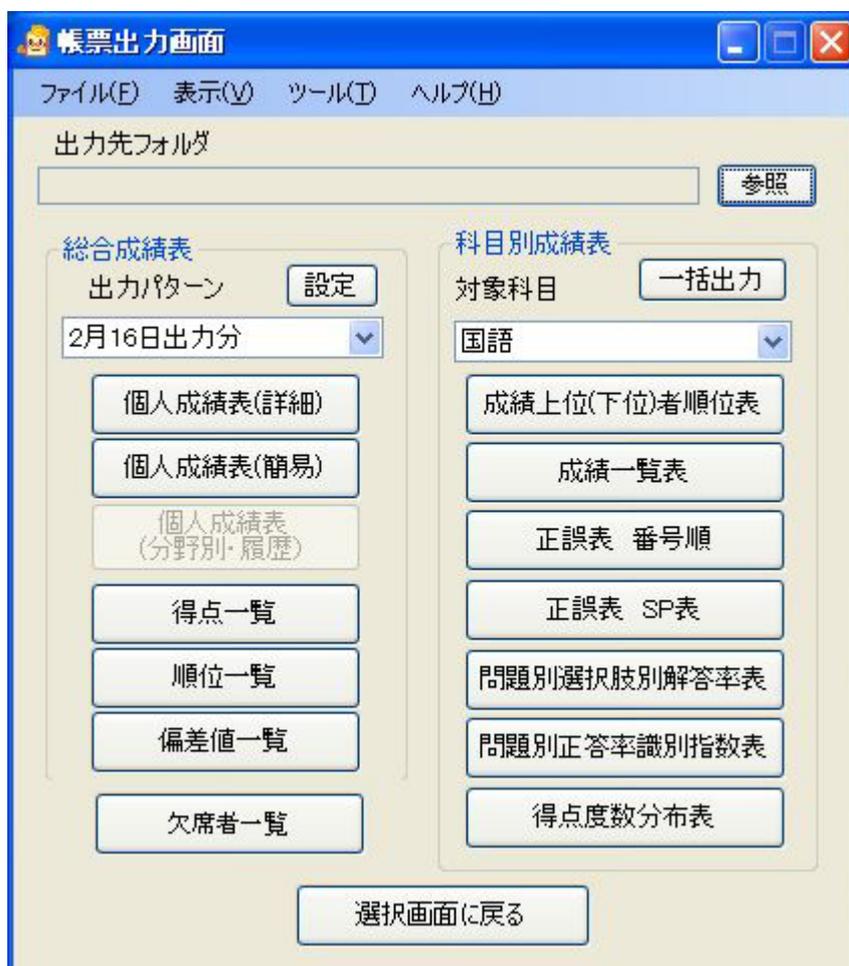
「科目の選択」画面から帳票出力を行う場合

「科目の選択」画面から「帳票出力」をクリックします。「帳票出力画面」が表示されます。

「試験の選択」画面からも試験を選択して「帳票出力」をクリックすることで「帳票出力画面」を表示させることができます。



帳票出力



帳票出力画面

出力先フォルダ

出力される帳票（エクセルファイル、PDF ファイル）の出力先フォルダを指定します。指定されていないければ、実際に各帳票が出力される時に出力先を指定することになります。

総合成績表

出力パターン

「設定」ボタンをクリックすると、出力パターン設定の画面になります。この出力パターン設定の画面は「科目・受験型の設定」にある「出力パターン設定」と同じです。

設定されている出力パターンを選択します。

標準では「総合成績表1」が設定されています。

個人成績表（詳細）

詳細な個人成績表を出力します。個人成績表（詳細）はPDFファイルでの出力もしくはそのまま印刷します。

No.	番号	氏名
▶ 1	<input checked="" type="checkbox"/> 1000000	吉田 茂
2	<input checked="" type="checkbox"/> 1000001	片山 哲
3	<input checked="" type="checkbox"/> 1000002	芦田 均
4	<input checked="" type="checkbox"/> 1000003	鳩山一郎
5	<input checked="" type="checkbox"/> 1000004	石橋湛山
6	<input checked="" type="checkbox"/> 1000005	岸 信介
7	<input checked="" type="checkbox"/> 1000006	池田勇人
8	<input checked="" type="checkbox"/> 1000007	佐藤栄作
9	<input checked="" type="checkbox"/> 1000008	田中角栄
10	<input checked="" type="checkbox"/> 1000009	三木武夫
11	<input checked="" type="checkbox"/> 1000010	福田赳夫
12	<input checked="" type="checkbox"/> 1000011	大平正芳
13	<input checked="" type="checkbox"/> 1000012	鈴木善幸
14	<input checked="" type="checkbox"/> 1000013	中曽根康弘
15	<input checked="" type="checkbox"/> 1000014	竹下 登
16	<input checked="" type="checkbox"/> 1000015	宇野宗佑
17	<input checked="" type="checkbox"/> 1000016	海部俊樹
18	<input checked="" type="checkbox"/> 1000017	宮沢喜一
19	<input checked="" type="checkbox"/> 1000018	細川護熙

個人成績表（詳細）出力画面

出力範囲指定

すべてにチェックをつける：全員分を出力するためにすべてにチェックをつけます
すべてのチェックをはずす：全員の出力チェックをはずします。

番号別指定

番号範囲を指定して出力する番号にチェックをつけたり、はずしたりします。

年組別指定

年組を指定して出力チェックをつけたり、はずしたりします。
番号欄が年クラス番号の場合に指定できます。

出力

出力サイズを選択します。
A4 サイズか B4 サイズを選びます。
選択したサイズで
PDF 出力 : PDF ファイルで出力します。
印刷 : 印刷します。

個人成績表 (簡易)

簡易的な個人成績表を出力します。個人成績表 (簡易) はは PDF ファイルでの出力も
しくはそのまま印刷します。



個人成績表（簡易）出力画面

出力範囲指定

すべてにチェックをつける：全員分を出力するためにすべてにチェックをつける
 すべてのチェックをはずす：いったん全員の出力チェックをはずします。

番号別指定

番号範囲を指定して出力する番号にチェックをつけたり、はずしたりします。

年組別指定

年組を指定して出力チェックをつけたり、はずしたりします。

出力

出力サイズを選択します。
 A4 サイズか B4 サイズを選びます。

選択したサイズで

PDF 出力 : PDF ファイルで出力します。

印刷 : 印刷します。

得点一覧

試験（模試）の総合成績表（得点一覧）をエクセルファイル出力します。

順位一覧

試験（模試）の総合成績表（順位一覧）をエクセルファイル出力します。

偏差値一覧

試験（模試）の総合成績表（偏差値一覧）をエクセルファイル出力します。

欠席者一覧

試験（模試）の欠席者名簿をエクセルファイル出力します。

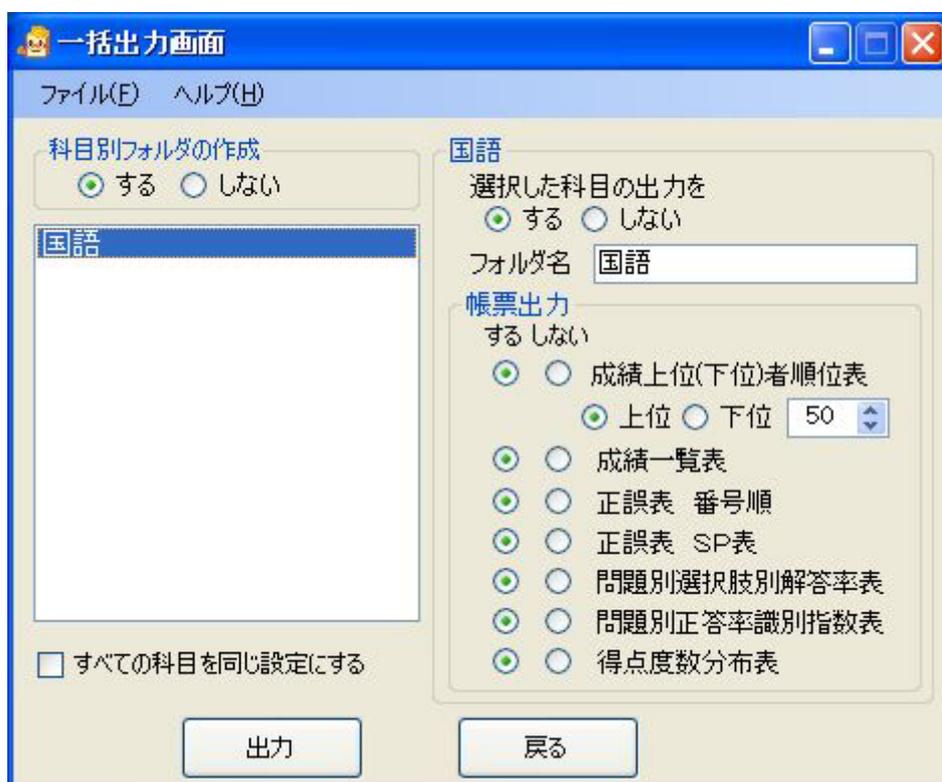
科目別成績表

科目別に各種成績表を出力できます。

対象科目を選択して出力したい帳票のボタンをクリックしてください。

一括して出力したい場合は一括出力から出力する科目や帳票を指定して出力してください。

一括出力



一括出力画面

科目別成績表を一括して出力します。

科目別フォルダの作成は科目別にフォルダを作成する場合は「する」にチェック、作成しない場合は「しない」にチェックをつけます。科目名を選んで科目別に設定します。選択した科目の出力をする場合は「する」にチェック、しない場合は「しない」にチェックします。する場合に出力するフォルダ名を入力できます。デフォルトでは科目名になっています。

帳票出力では各帳票ごとに出力をする、しないを選択できます。する場合は「する」にチェック、しない場合は「しない」にチェックします。

すべての科目を同じに設定するをチェックするとすべての科目の設定を同じにすることが出来ます。

出力ボタンをクリックすると出力するように設定した科目別成績表を出力します。

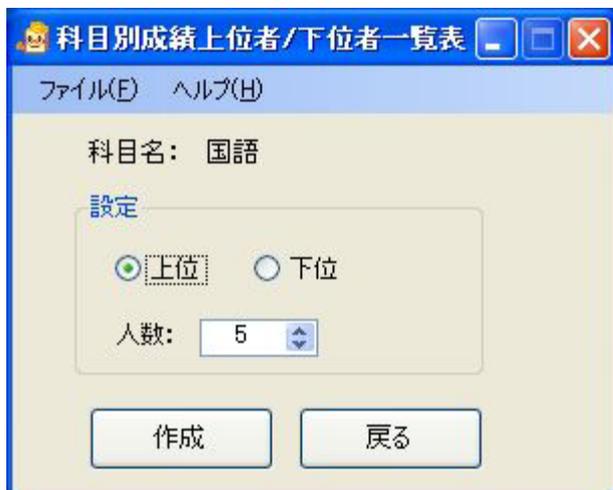
戻るボタンをクリックすると「帳票出力画面」に戻ります。

対象科目

対象になる科目を選択します。

成績上位（下位）者順位表

科目別の成績上位（下位）者順位表を上位（下位）人数を指定してエクセルファイルとして出力します。



科目別成績上位者/下位者一覧表画面

成績一覧表

科目別の成績一覧表をエクセルファイルとして出力します。

正誤表 番号順

科目別の正誤表（番号順）をエクセルファイルとして出力します。

正誤表 SP表

科目別の正誤表（SP表）をエクセルファイルとして出力します。

問題別選択肢別解答率表

科目別の問題別選択肢別回答率表をエクセルファイルとして出力します。

問題別正答率・識別指数表

科目別の問題別正答率・識別指数表をエクセルファイルとして出力します。

得点度数分布表

科目別の得点度数分布表をエクセルファイルとして出力します。